



2019年11月期第2四半期

決算説明資料

事業内容 P.2

ハイライト P.7

2019年11月期第2四半期 業績 P.10

    全社 P.11

    Money Forward Business P.17

    Money Forward Home P.27

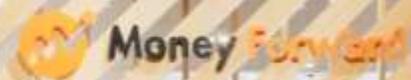
    Money Forward X P.33

    Money Forward Finance P.37

その他の戦略的取り組み P.42

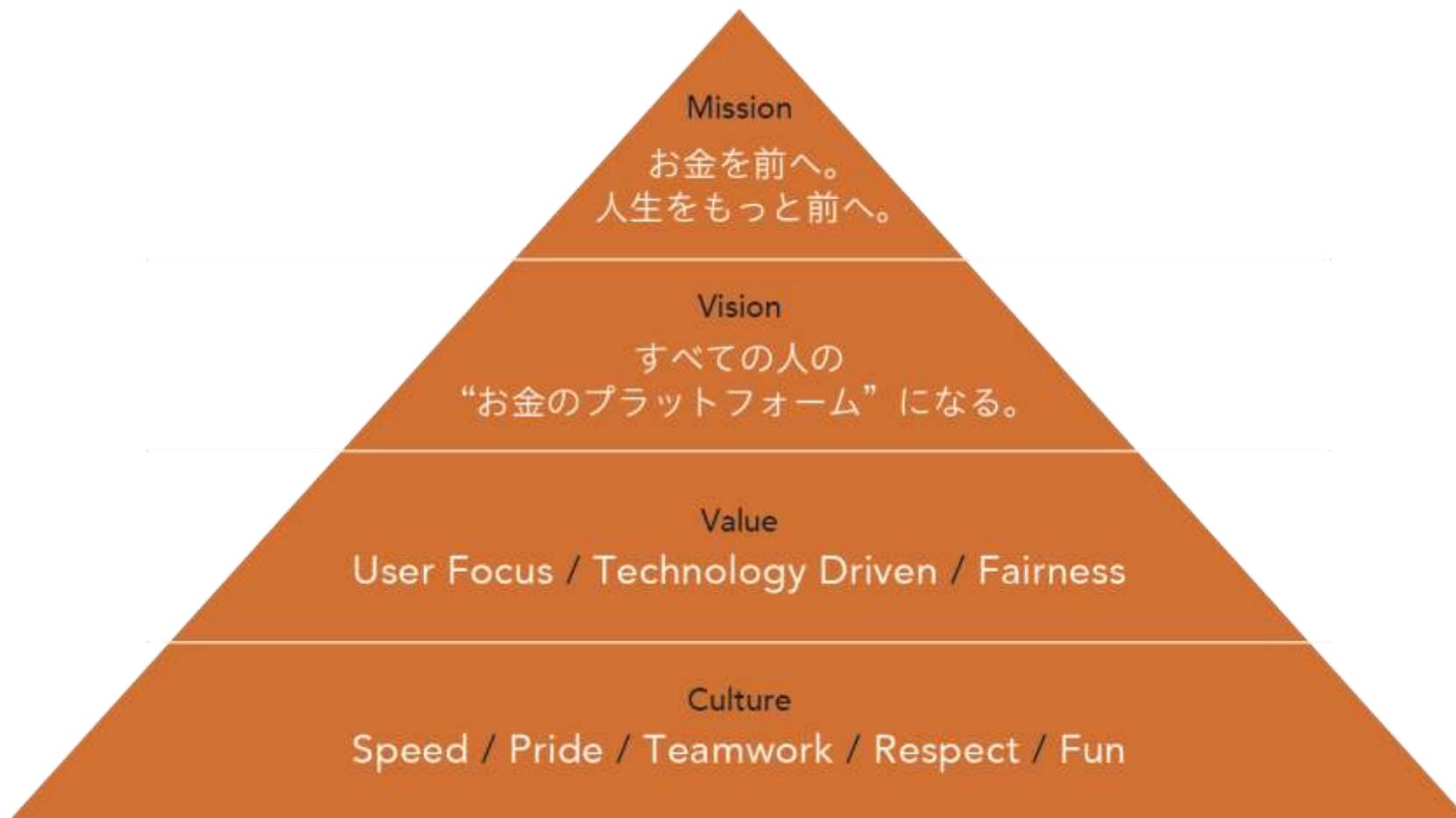
Appendix P.45

事業内容

The logo for Money Forward, featuring a stylized orange and yellow circular icon to the left of the text "Money Forward" in a bold, sans-serif font.

Money Forward







お金を前へ。人生をもっと前へ。

## Money Forward Business

ビジネスの成長を加速させる。

Money Forward クラウド

バックオフィス向け  
業務効率化ソリューション

Money Forward クラウド会計

Money Forward クラウド確定申告

Money Forward クラウド請求書

Money Forward クラウド給与

Money Forward クラウド経費

Money Forward クラウドマイナンバー

Money Forward クラウド資金調達

Money Forward クラウド勤怠

STREAMED

記帳代行自動化サービス

Manageboard

クラウド経営分析ソフト

## Money Forward Home

すべての人生を、  
便利で豊かにする。

Money Forward ME

お金の見える化サービス

Money Forward Mall

金融商品の比較・申し込みサイト

MONEY PLUS

くらしの経済メディア

SiraTama

自動貯金アプリ

mirai talk

ライフプラン診断\*

tockpop

クーポンアプリ

## Money Forward X

パートナーと共に、  
新たな金融サービスを創出する。

Money Forward for OO

金融機関お客様向け自動家計簿・  
資産管理サービス

通帳アプリ

金融機関お客様向け通帳アプリ

MF Unit

金融機関のアプリへの  
一部機能提供

BFM

法人向け資金管理サービス

Money Forward クラウド for OO

金融機関お客様向けクラウドサービス

## Money Forward Finance

お金をいい方向へと動かす。

MF ESSAI

企業間後払い決済サービス

Money Forward BizAccel

オンライン融資サービス

## 連携サービス

3,500を超える  
サービスとの連携

## テクノロジー

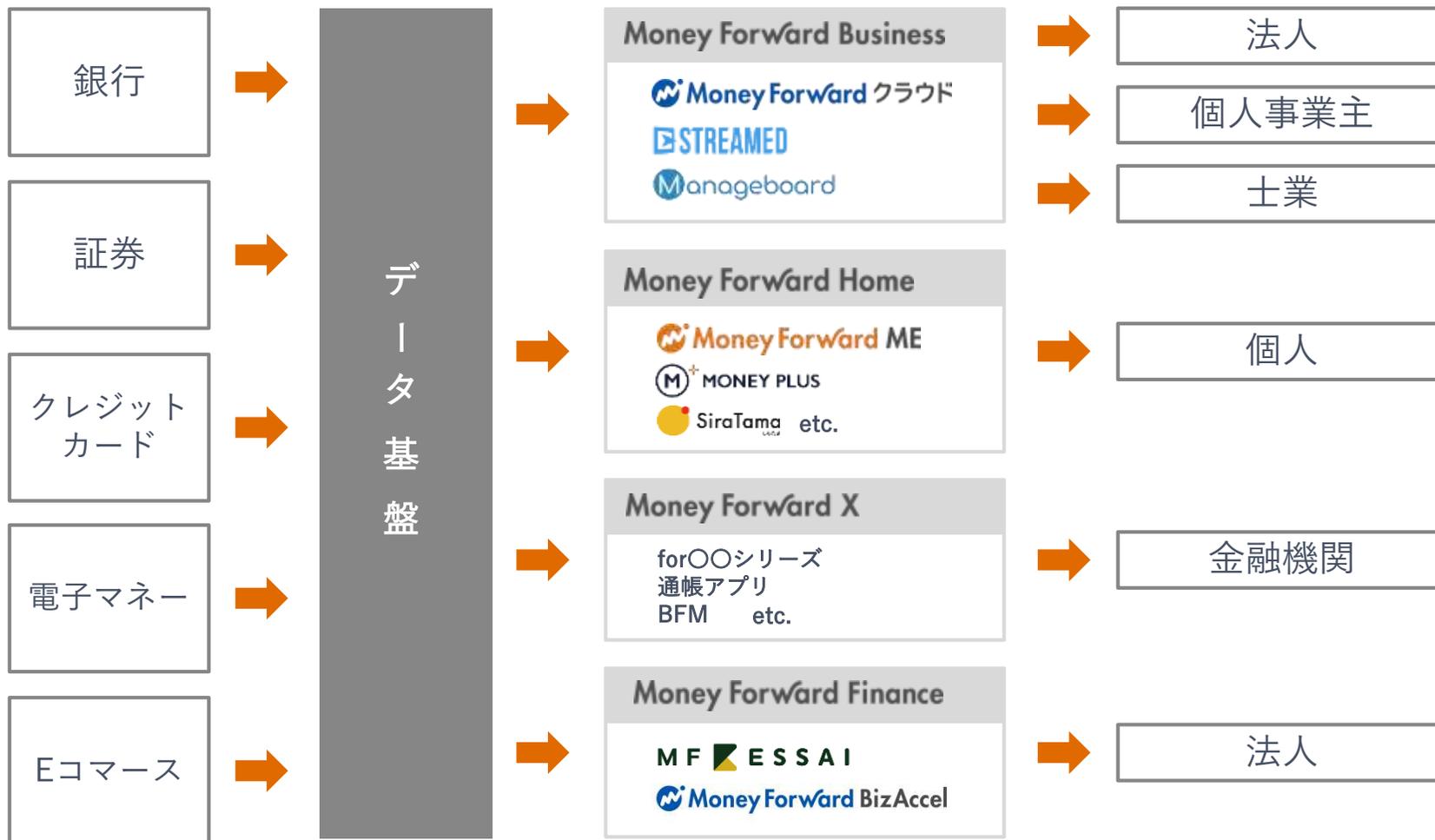
アカウント  
アグリーゲーション  
/API連携

## サービス

UI / UXに強みを持つ  
多彩なサービスライン

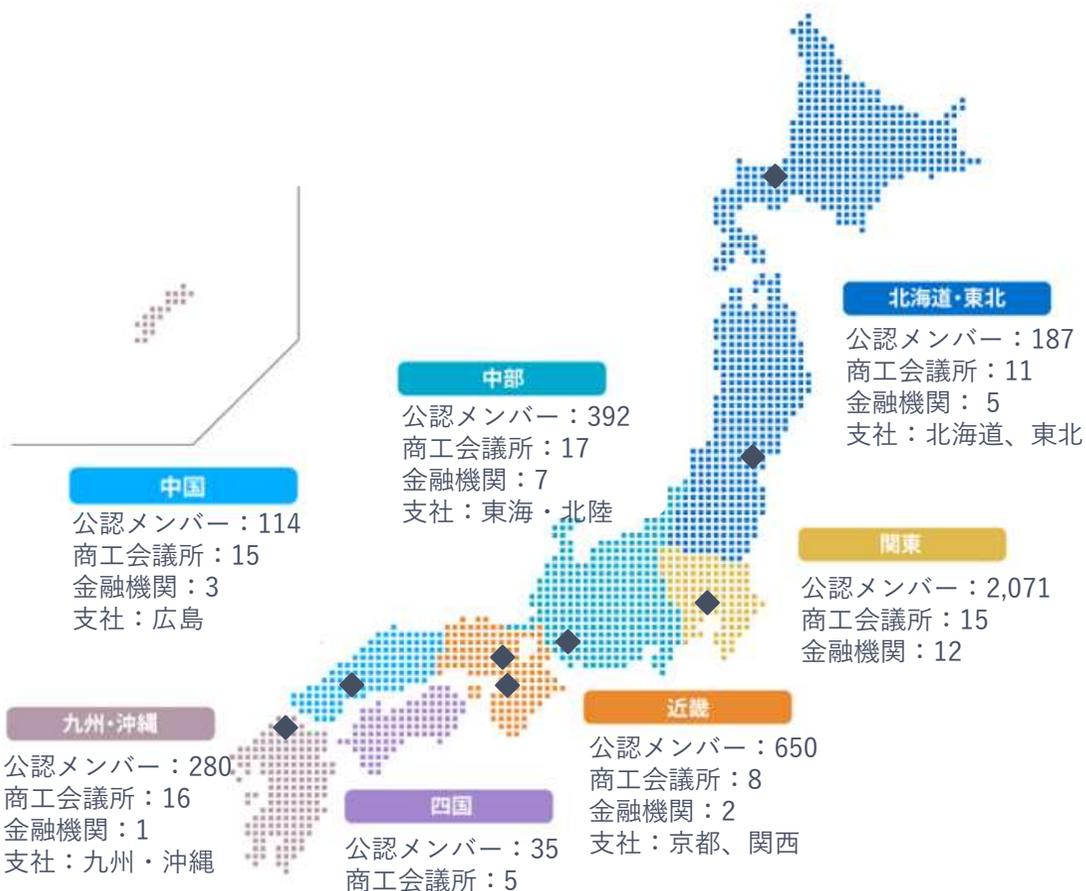
## ユーザー

幅広く全国に広がる  
ユーザー層



# 全国に広がるパートナーシップ

全国8都市に拠点を設置。テクノロジーとリアルのコミュニティを通して、地方経済活性化に貢献。



公認メンバー数：**3,700超**  
(会計事務所・社労士事務所)

サービス提供金融機関数：**30**

提携商工会議所数：**87**

ハイライト



- 2Q累計連結売上高は**前年同期比+53%**の30.6億円。  
**全ドメイン**において**過去最高売上高**を達成。
- Businessドメインは2Q累計連結売上高が**前年同期比+56%**拡大。
- 『マネーフォワード ME』の利用者数は**800万人**、  
課金ユーザー数は**19万人**突破、年額プラン比率は11%に上昇。
- Xドメインは、ストック / フロー収入共に**過去最大**。
- 2Q会計期間は、連結売上総利益率**62%**、連結EBITDA△5.3億円  
と1Q比で**改善**。

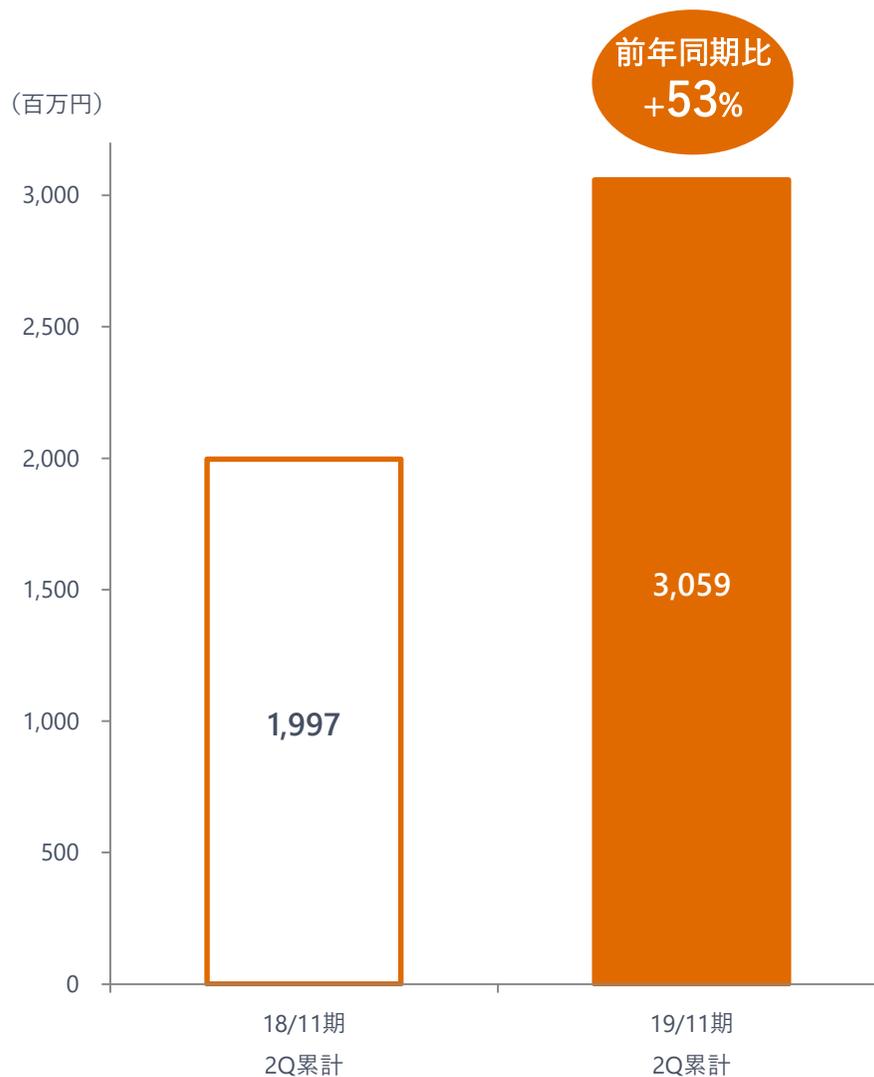
- 『マネーフォワードクラウドシリーズ』新プラン移行が完了。移行に伴う解約は想定水準内で着地。下期のBusinessドメインのストック売上は前年同期比**+60%-65%**の成長率を見込む。
- 軽減税率など税制改正への対応は順調に進捗。
- 法人用資金管理サービス『**BFM**』を金融機関向けに提供予定。
- 通期売上成長率は期初見通し**+55%**以上を見込み、業績見通し達成に向けて着実に進捗。

A modern office interior featuring a staircase with a wooden railing on the right. The floor is covered in a grey and white striped pattern. In the foreground, there are several yellow modular sofas arranged around small wooden tables. The background shows glass-walled meeting rooms and a large orange circular logo on a white wall. The ceiling is white with exposed pipes and modern lighting fixtures.

2019年11月期  
第2四半期 業績

# 連結売上高（前年同期比）

2Q累計連結売上高は前年同期比で**+53%**と成長を継続。

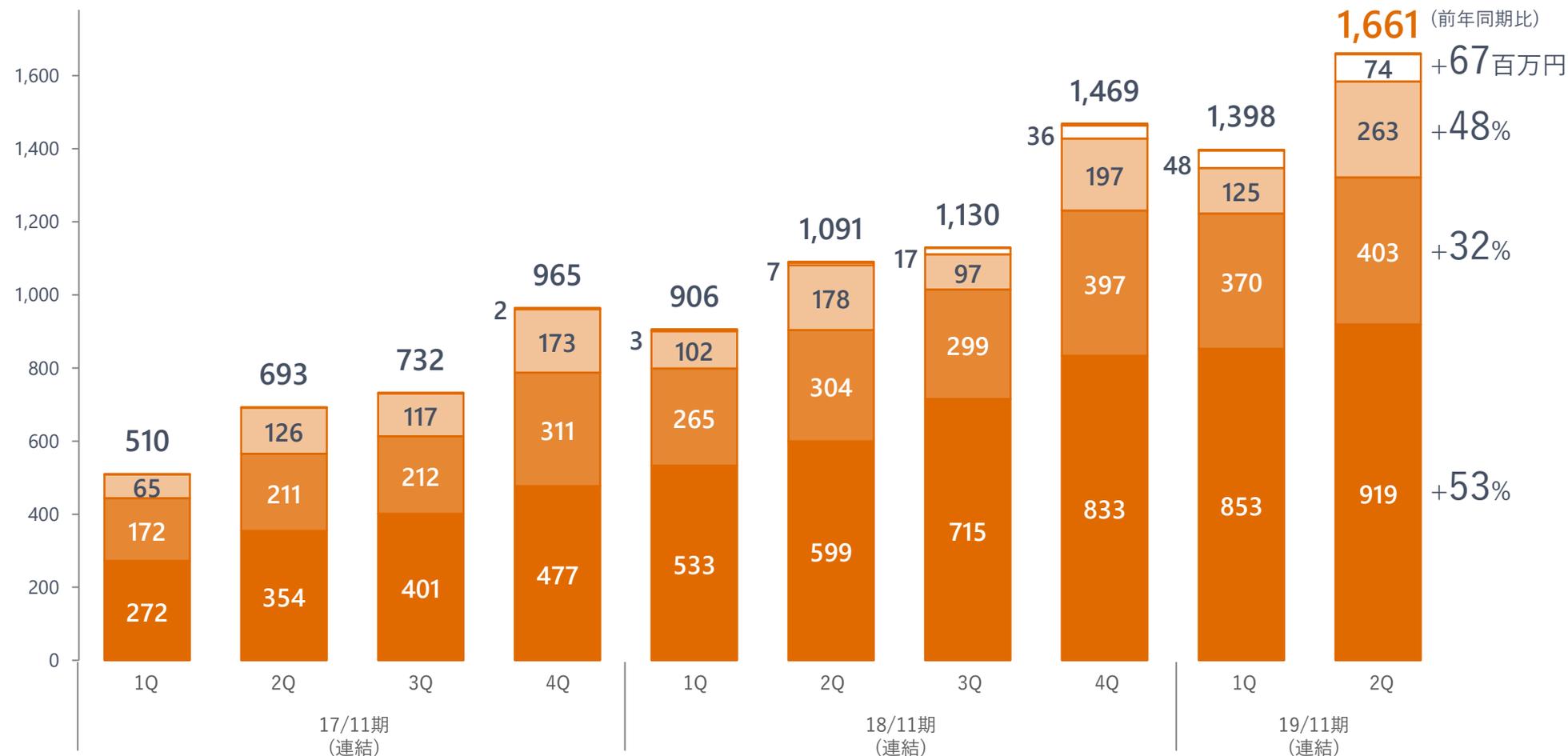


# 連結売上高（四半期推移）

12

全ドメインにおいて過去最高売上高を達成。

(百万円) ■ Business ■ Home ■ X ■ Finance ■ その他

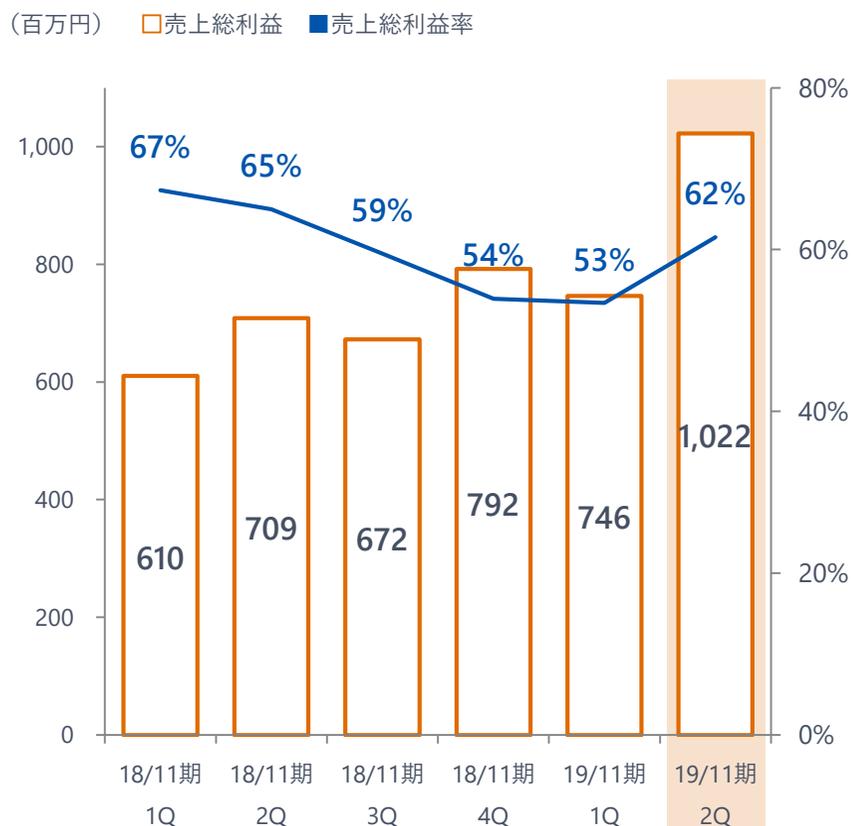


※ 「その他」売上高のグラフ内での表記は省略

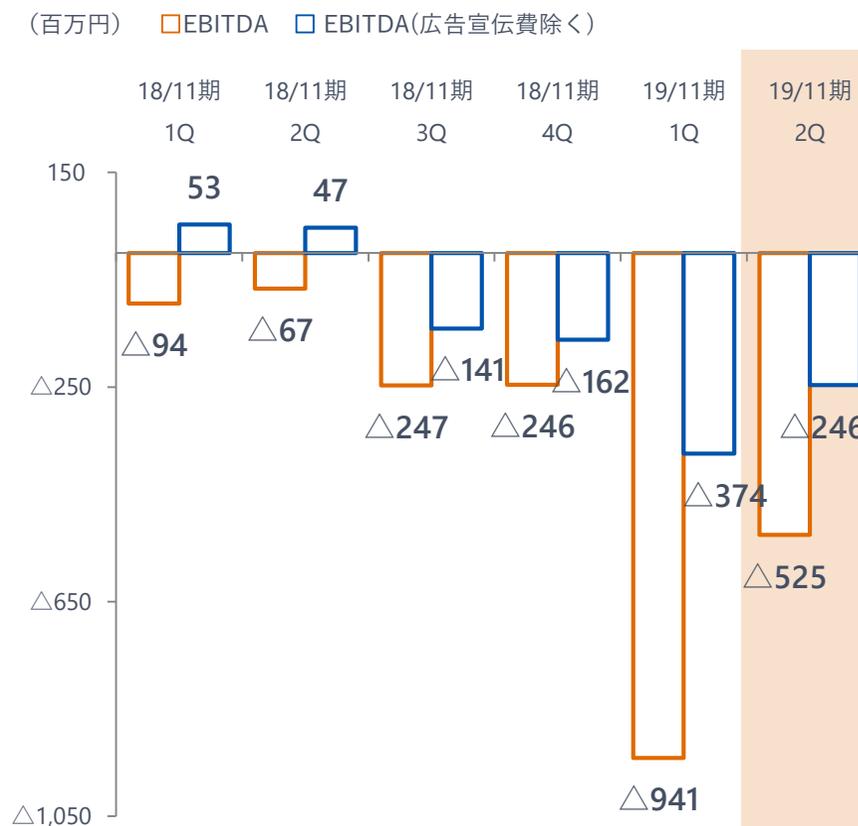
# 売上総利益 / EBITDA (四半期推移)

売上総利益は**過去最大**、売上総利益率は**62%**に改善。  
 売上高増加とマーケティング費用減少により**EBITDA損失は縮小**。

### 売上総利益



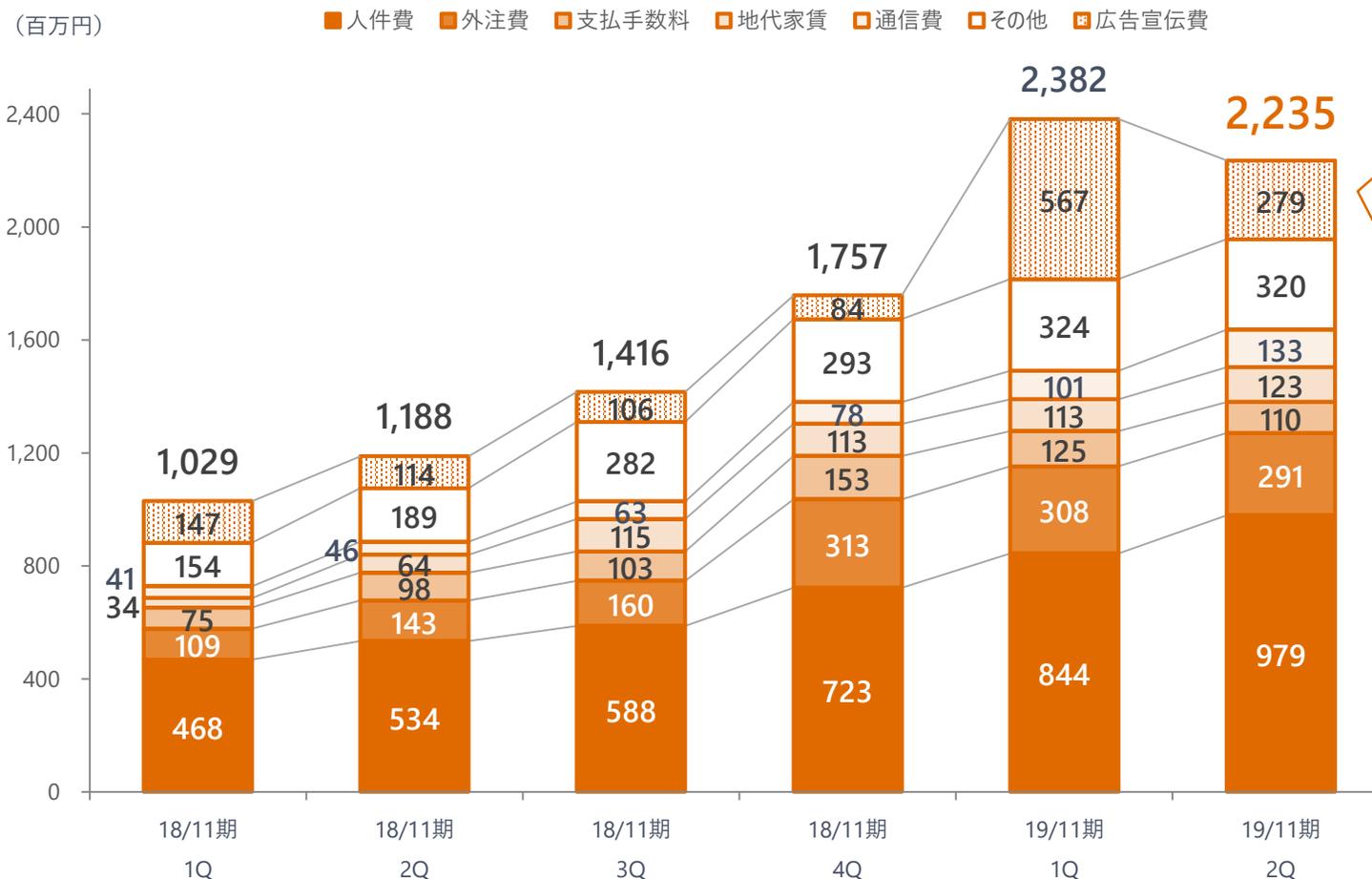
### EBITDA



※ EBITDA = 営業損益 + 減価償却費 + のれん償却額

# 費用内訳（売上原価・販売費及び一般管理費）

費用合計は前四半期に実施したテレビCMの終了によって減少。  
積極的なマーケティング投資は継続。



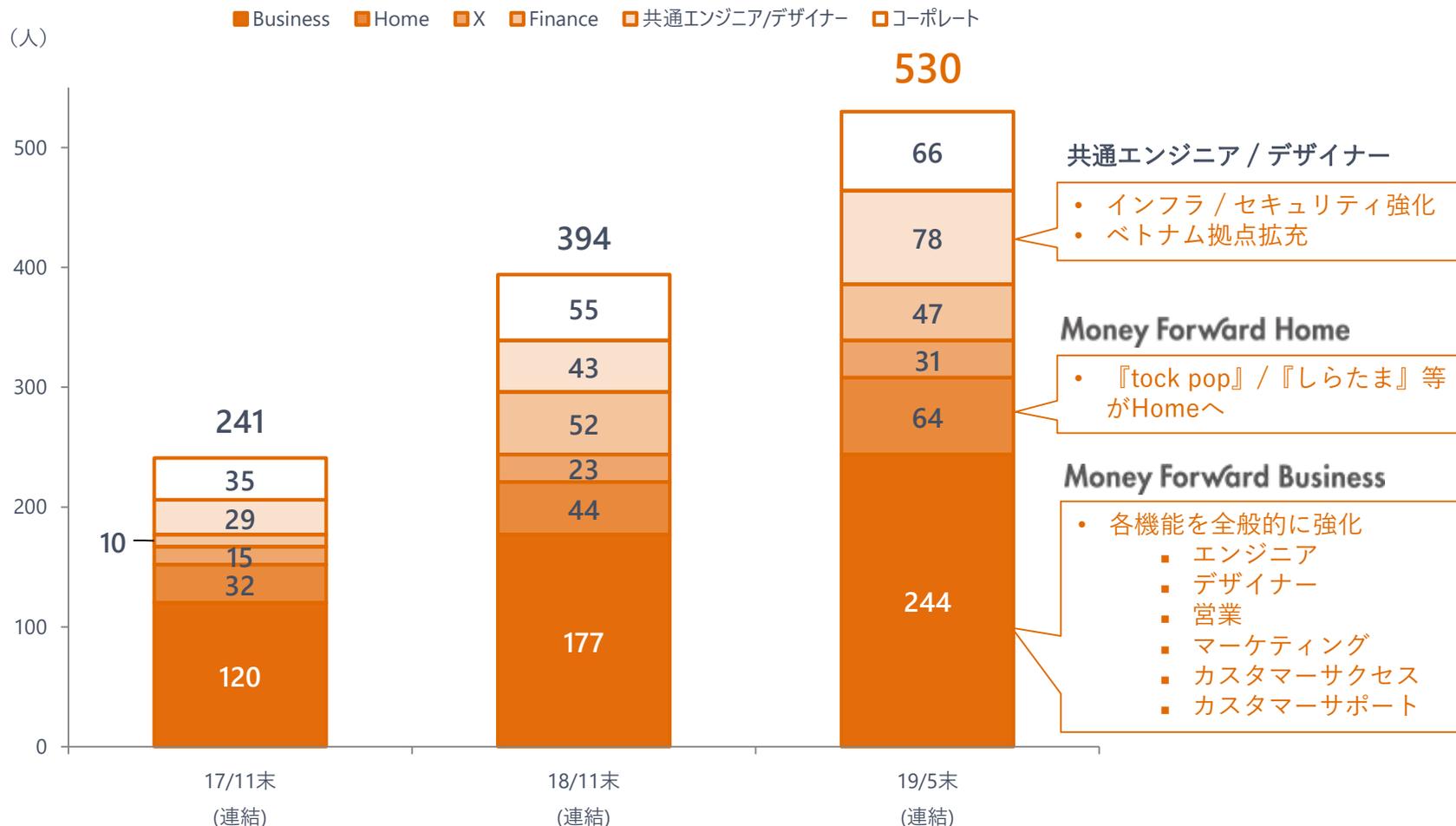
2Qの広告宣伝費について

**Businessドメイン：**  
確定申告需要の取り込み。  
『マネーフォワードクラウド勤怠』のPRも注力

**Homeドメイン：**  
積極的なWEBマーケティングを継続、  
『マネーフォワードME』の利用者数の伸び加速

※ 2019年2Qの「その他費用」は採用教育費(66百万円)、旅費交通費(31百万円)など

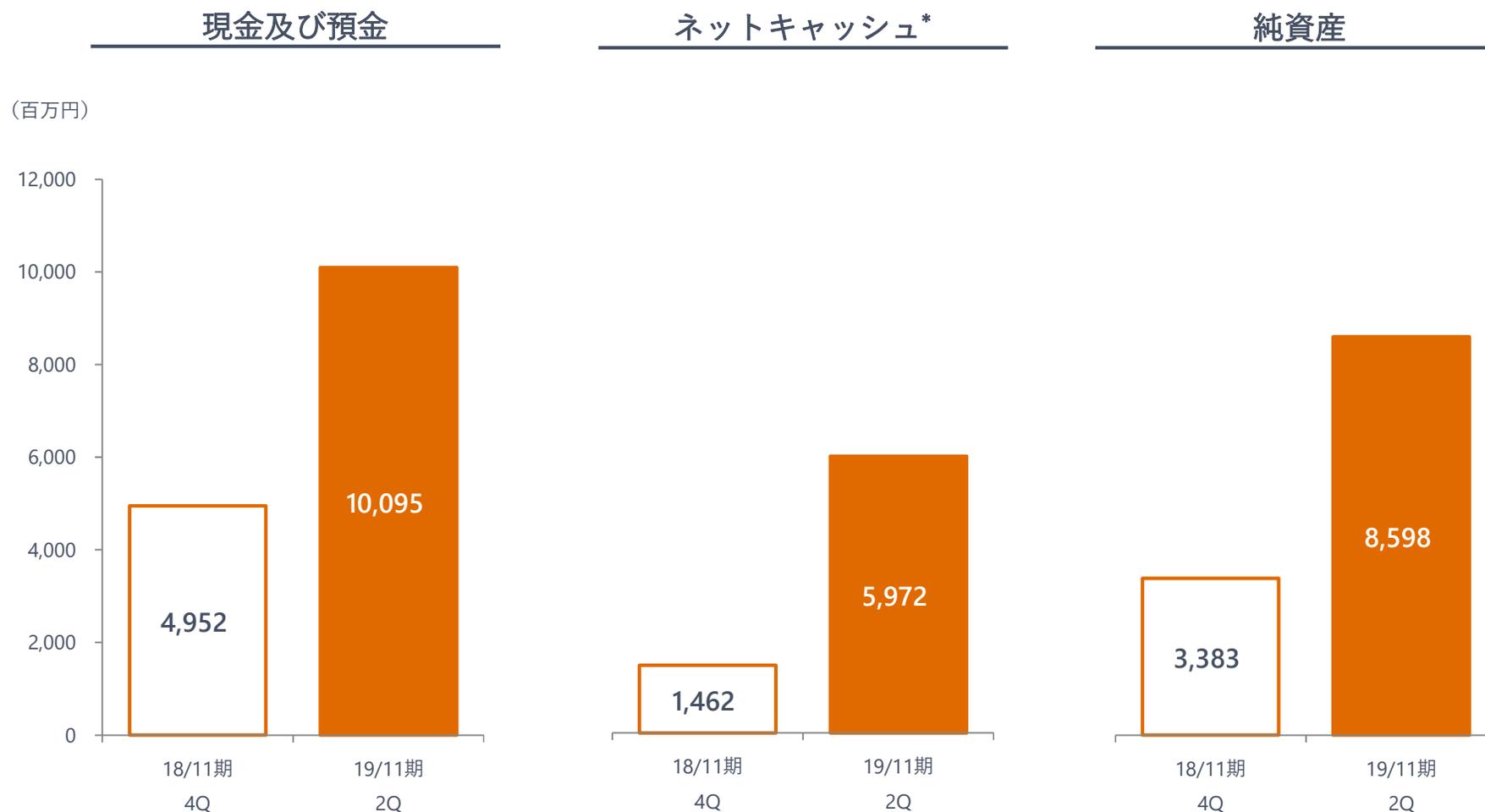
採用が順調に進捗し、正社員数は530名に増加(前期末比+136名 / 1Q比+81名)。マネーフォワードフィナンシャル社員の異動は6月末迄にすべて確定。



※ 共通エンジニア / デザイナーは、CISO室、CTO室、アカウントアグリゲーション本部、MONEY FORWARD VIETNAMなど  
 コーポレートは、社長室、経営企画本部、財務経理本部、管理本部、人事本部、Fintechリサーチ室など

# 今後の投資に耐える財務基盤の維持

今期において積極的な事業投資を継続するものの、2018年12月に実施した公募増資により、安定的な財務基盤を維持。



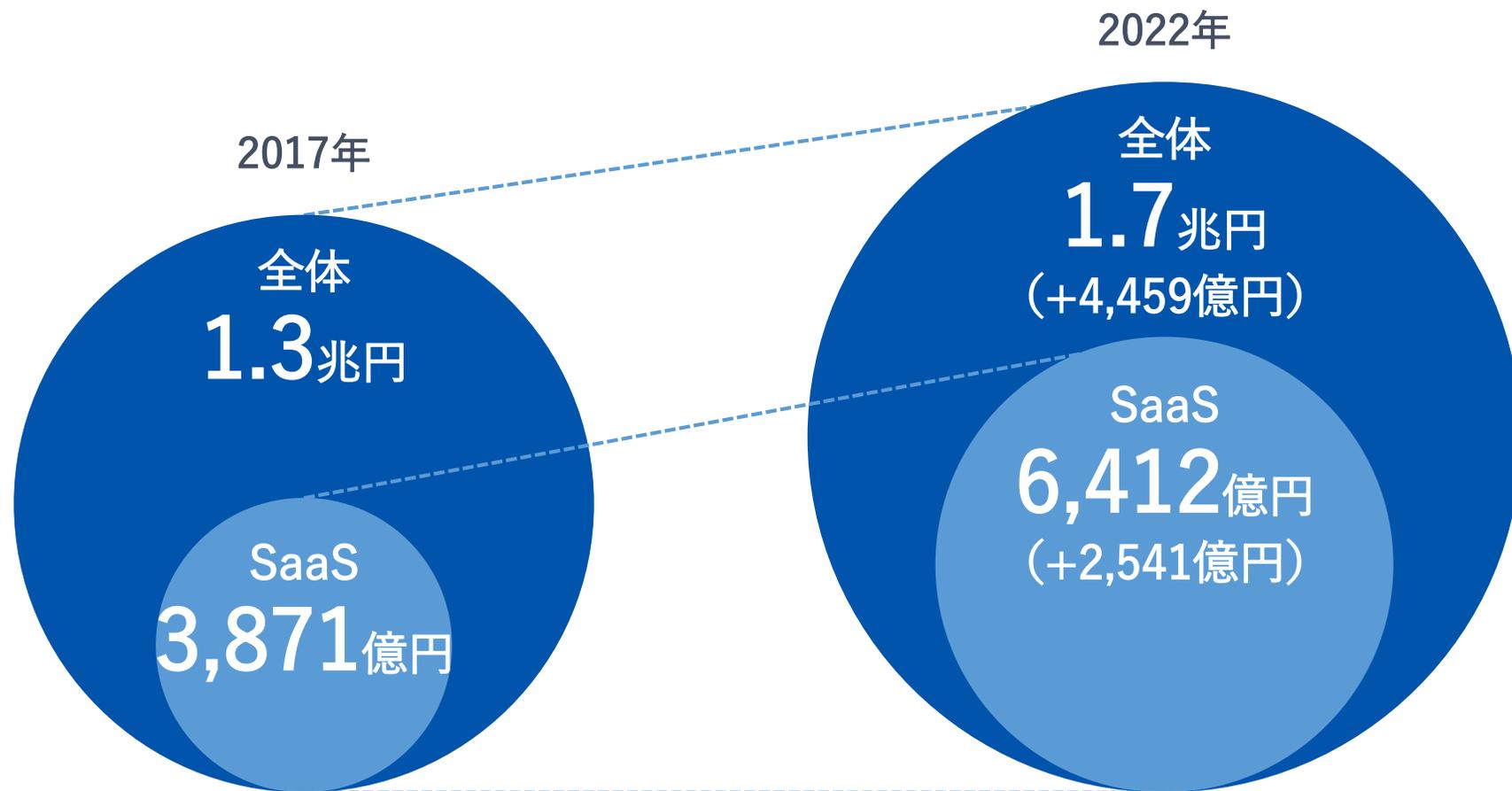
※ 現金及び預金から有利子負債を差し引いて算出

# Money Forward Business



# 国内ソフトウェア市場規模の見通し

働き方改革やクラウド化推進を背景に、市場規模は拡大。  
特にSaaS市場は、6,412億円（+2,541億円）と急速に拡大する見通し。



手入力での煩雑な作業が多かった世界から、クラウドで繋がる、自動連携の世界への転換を実現する。

「紙」を見ながら入力する  
従来型のバックオフィス



Money Forward クラウド  
による統合されたバックオフィス



# バックオフィス全体を最適化する新プラン

20

個人事業主および従業員数30名以下の法人向けには、5サービスがお得に使える新プランをリリース。

5つのサービスがお得に使える

## マネーフォワード クラウド



法人 月額 **3,980** 円～

個人事業主 月額 **1,280** 円～

## 税理士事務所



- 会計ソフトのみでは業務効率化や生産性向上を成し遂げることは難しい
- 単体プロダクトではなくシリーズでの提供に踏み切ったことは大歓迎
- 業務効率化が進み、会計業界から提供できるサービスの幅が広がってきている

佐藤友昭税理士事務所（北海道）

## 一般企業



- 他社の請求書サービスを利用していたが、良い機会なので『マネーフォワードクラウド請求書』に切り替えたい
- 給与計算をエクセルで行っているが、『マネーフォワードクラウド給与』ではどのようなメリットがあるのか気になっていたが、便利そうなので使ってみようと思う

一般企業（神奈川県）

## 商工会議所



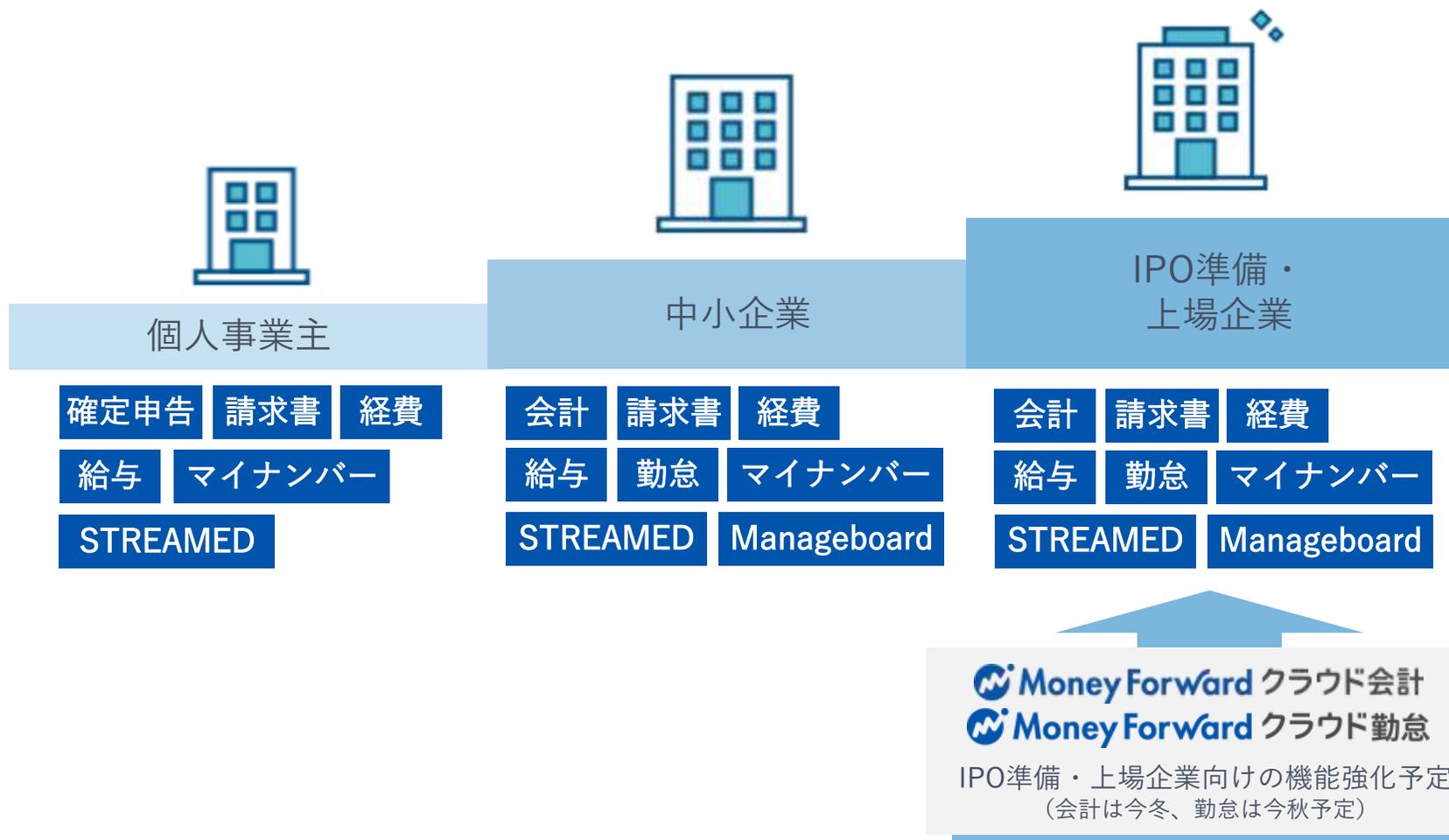
- バックオフィス業務の省力化は、会計一部門ではなく様々な部門管理をつなげることで、その効力を発揮できるものであるため、さらにその効果は大きくなると期待
- クラウド化に関し会計のみで満足していた事業所にとって、新たな効率化の道を示すことにつながる

松浦商工会議所（長崎県）

# 個人事業主からIPO準備・上場企業までサポート

22

プロダクトの機能拡充により、サポート可能な企業層が拡大。

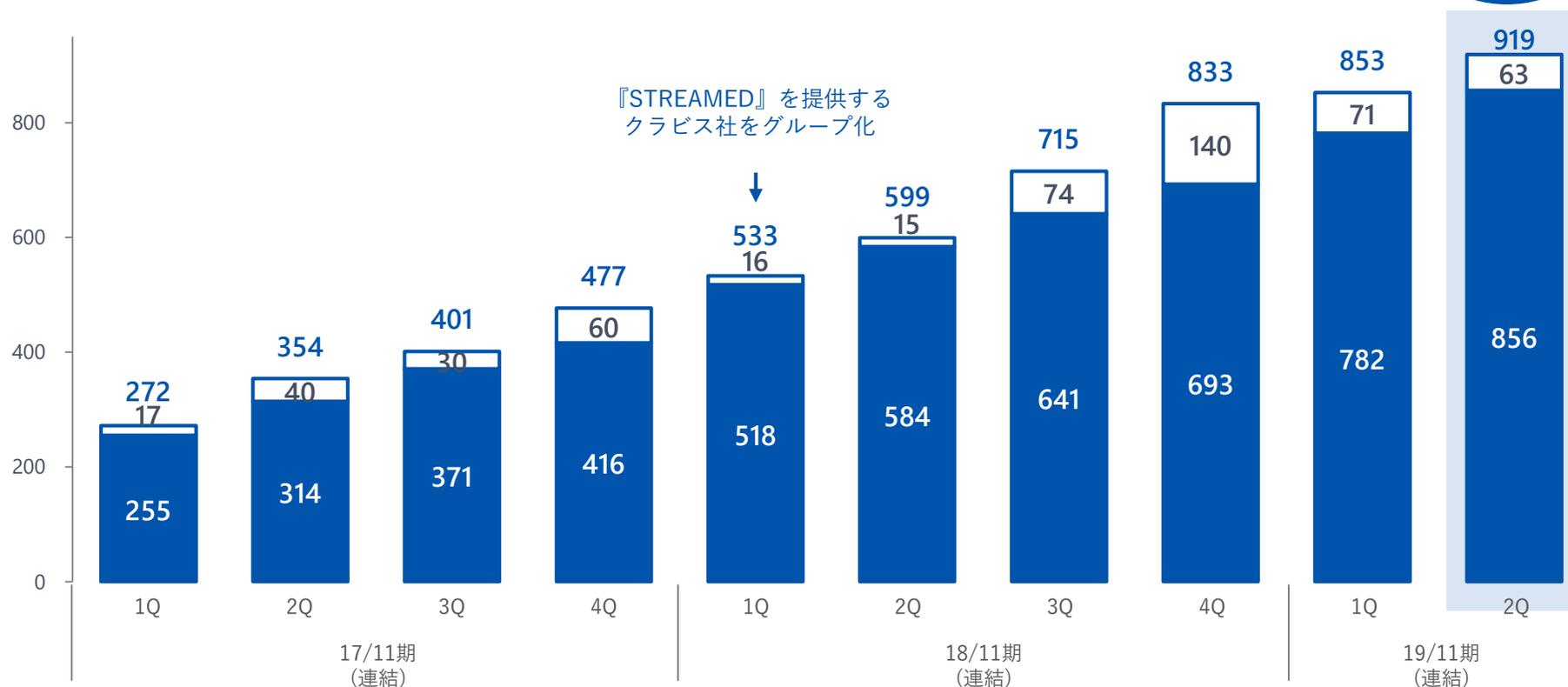


# Money Forward Business 売上高

23

ストック収入は継続的に拡大。新プラン移行によって、顧客当たり売上が増加し、下期のストック収入は**前年同期比+60%-65%**の成長率を見込む。

(百万円) ■ストック収入 □フロー収入



- ※ 2018年7月、8月にグループ化したナレッジラボ社及びワクフリ社の売上高を第4四半期より計上開始
- ※ フロー収入は導入支援手数料、事業会社お客様向け『マネーフォワードクラウドシリーズ』OEM提供に伴う開発売上、イベントの協賛金・参加費収入(MFクラウドExpo等)、ナレッジラボ社におけるコンサルティング売上、ワクフリ社における売上を含む
- ※ 2018年11月期まで開示していた「マネーフォワードクラウドサービス売上高」の内、「アライアンス事業収入」に含まれていた金融機関向け開発・利用料売上については今期よりMoney Forward X 売上高に計上しているため、Money Forward Business 売上高からは除かれている

ユーザーは、買換えなし / 追加費用なしで消費税改正、軽減税率へ対応可能。

## マネーフォワード クラウドなら軽減税率も自動で仕訳※

請求書発行とその記帳・レジ売上の記帳も  
マネーフォワード クラウド会計、請求書と連携で解決！



支払請求書・領収書の記帳煩雑化もSTREAMEDと  
マネーフォワード クラウド会計で解決！



経理担当者 / 個人事業主

※対応内容は順次公開予定

明細からも、直接入力でも、仕訳をアプリで完結。  
確定申告経験がない個人事業主ユーザーにもわかりやすい画面デザイン。

カード明細を選択



仕訳を意識せずに入力可能



入力後、仕訳としても確認



# 全国に広がるパートナーシップ

26

全国5箇所を結んで、士業サミット2019を開催。  
ビジョンを同じくする300名以上の方々に参加いただき、テクノロジーとリアルのコミュニティを通じて、企業サポート、地方活性化を実現。



Money Forward Home

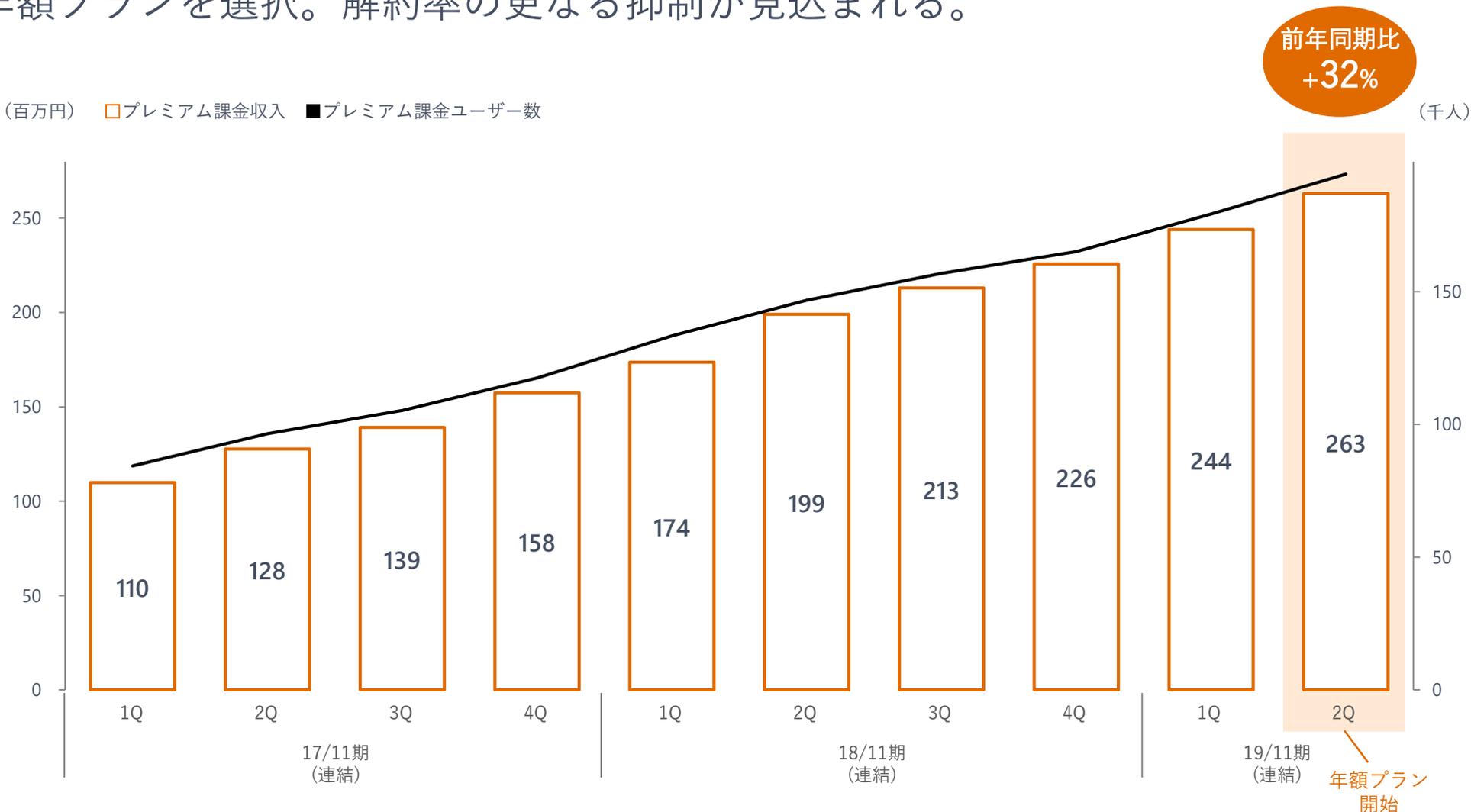


# プレミアム課金収入（売上高推移）

28

課金ユーザー数は**19万人\***を突破。新規プレミアムユーザーのうち、約2割が年額プランを選択。解約率の更なる抑制が見込まれる。

(百万円) □プレミアム課金収入 ■プレミアム課金ユーザー数

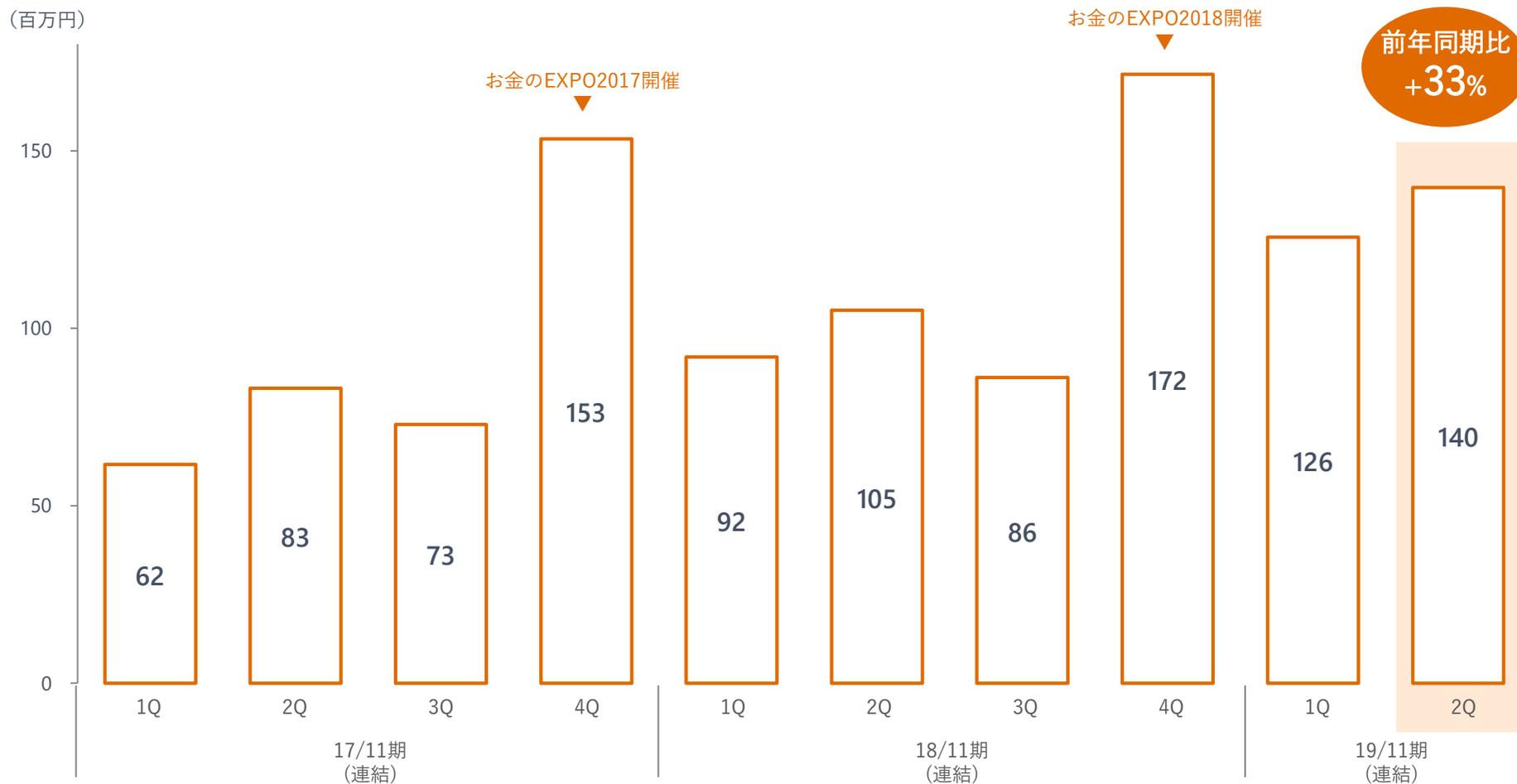


※ 2019年5月末時点

# メディア / 広告収入 (売上高推移)

29

不動産1DAYスクールなど、2Qも引き続きイベント・セミナー収入が好調。

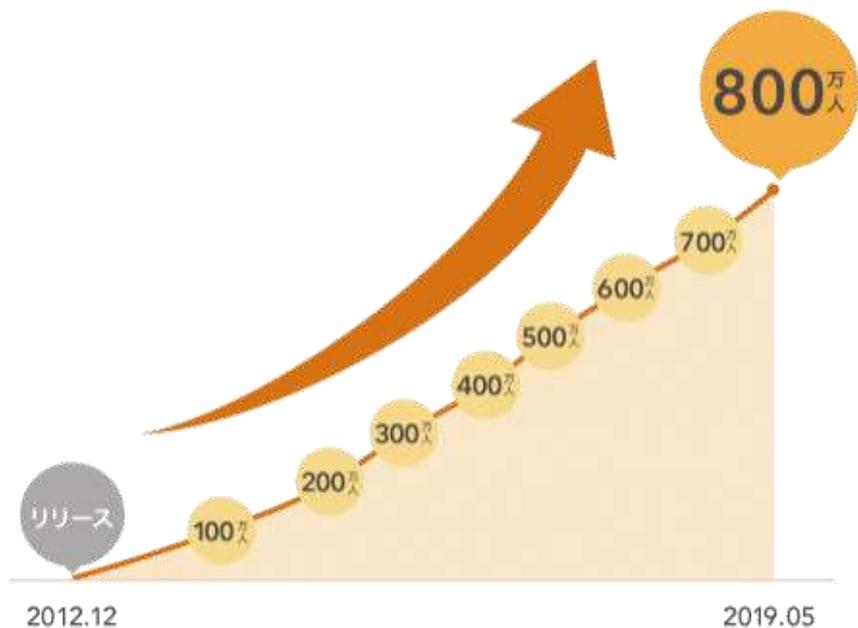


※ メディア / 広告収入は、くらしの経済メディア『MONEY PLUS』での広告収入、イベント開催（お金のEXPO等）における協賛金・参加費収入、『mirai talk』などのPFM事業収入を含む

# 『マネーフォワード ME』利用者数の伸びが加速

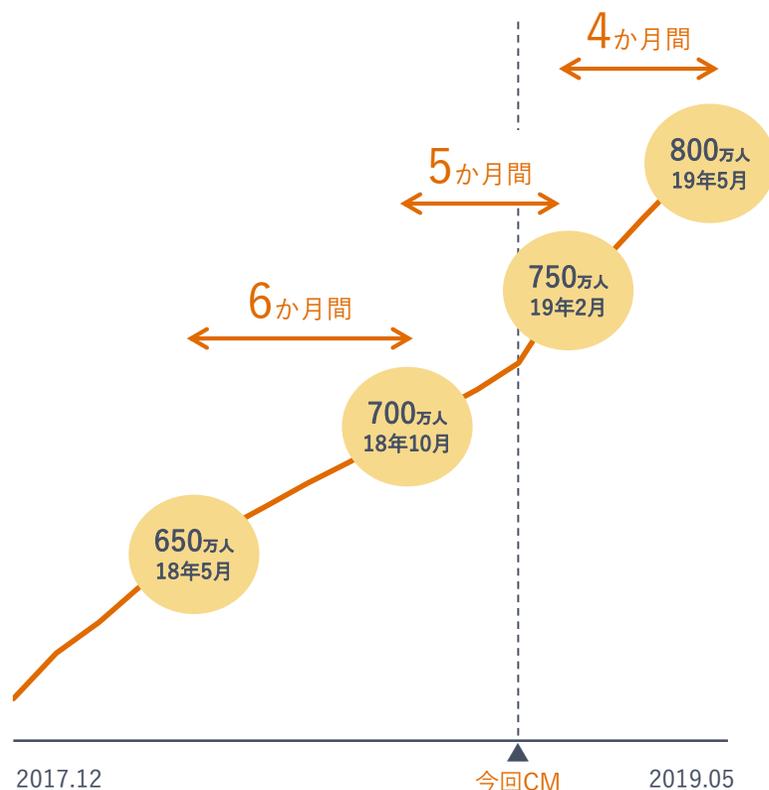
『マネーフォワード ME』の利用者数は**800万人**を突破。  
テレビCMの効果等により、利用者数の伸びは加速。

利用者数は800万人を突破



利用者数

利用者数の伸びは加速



# 『マネーフォワード ME』新規サービス登録数の推移

31

年末年始のテレビCM効果により新規サービス登録数\*は高水準を維持。



※ 各四半期において『マネーフォワード ME』全利用者が銀行/カード/証券/年金/ポイント/マイルなどの金融サービスを新たに登録した数

# 『プリカに しらたま』を提供開始

32

クレディセゾンと連携し、貯金ができない人でも自動で貯金ができるアプリ。  
貯金はプライベートカードにチャージし、オンラインショッピングで利用可能。

## プリカに しらたまのしくみ



### 1.クレジットカード

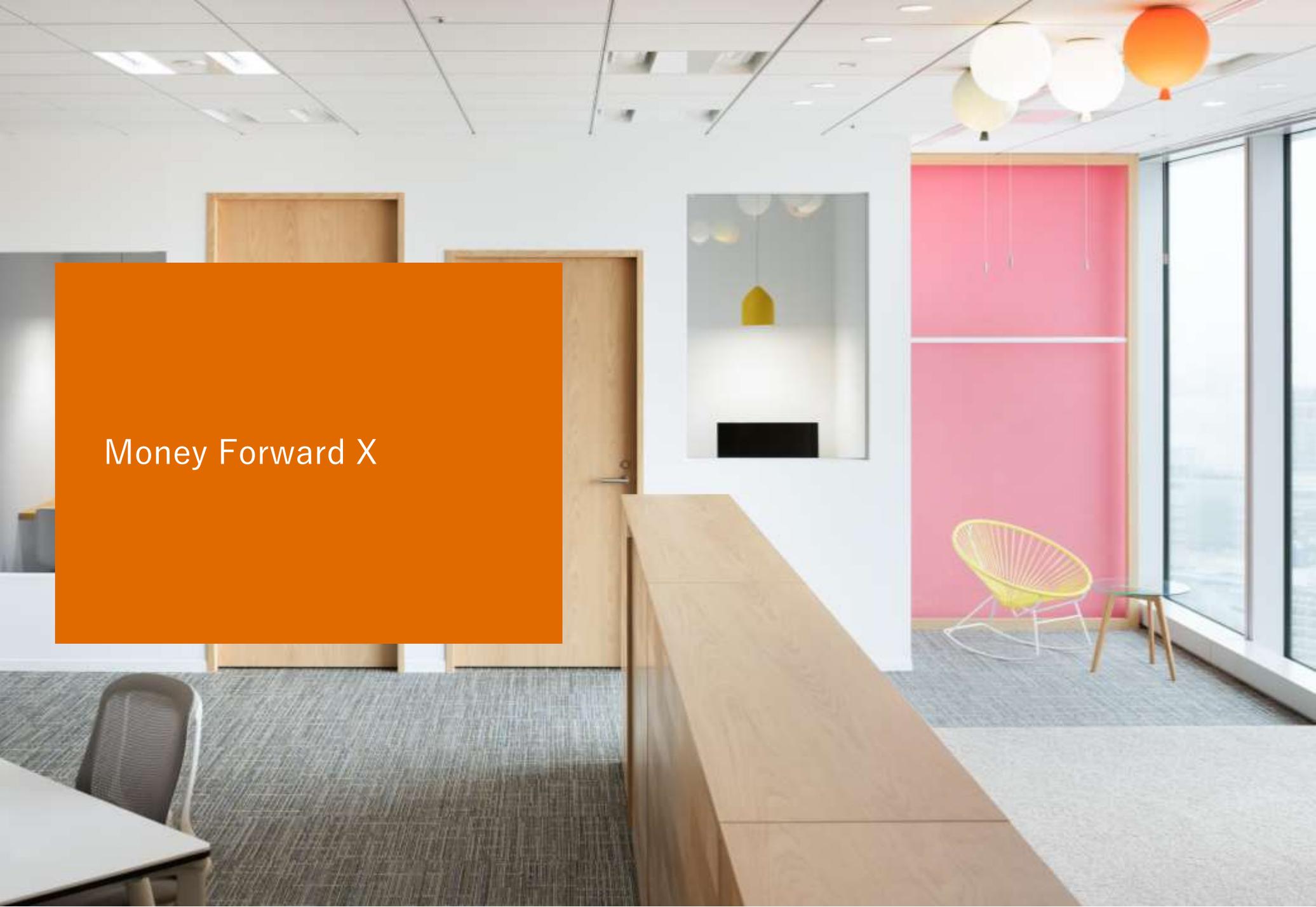
クレジットカードを選択すると  
おつり貯金が始まります

### 2.しらたまプリカ

しらたまプリカへ  
おつり貯金がチャージされます

### 3.ネットショップ

チャージされた貯金は  
ネットショップで使えます

A modern office interior featuring a long wooden desk in the foreground. In the background, there is a bright yellow chair and a small wooden table next to a large window. The wall behind the window is a vibrant pink. The ceiling has several colorful spherical pendant lights in shades of yellow, white, and orange. A wooden door is visible in the background. A large orange rectangle is overlaid on the left side of the image, containing the text "Money Forward X".

Money Forward X

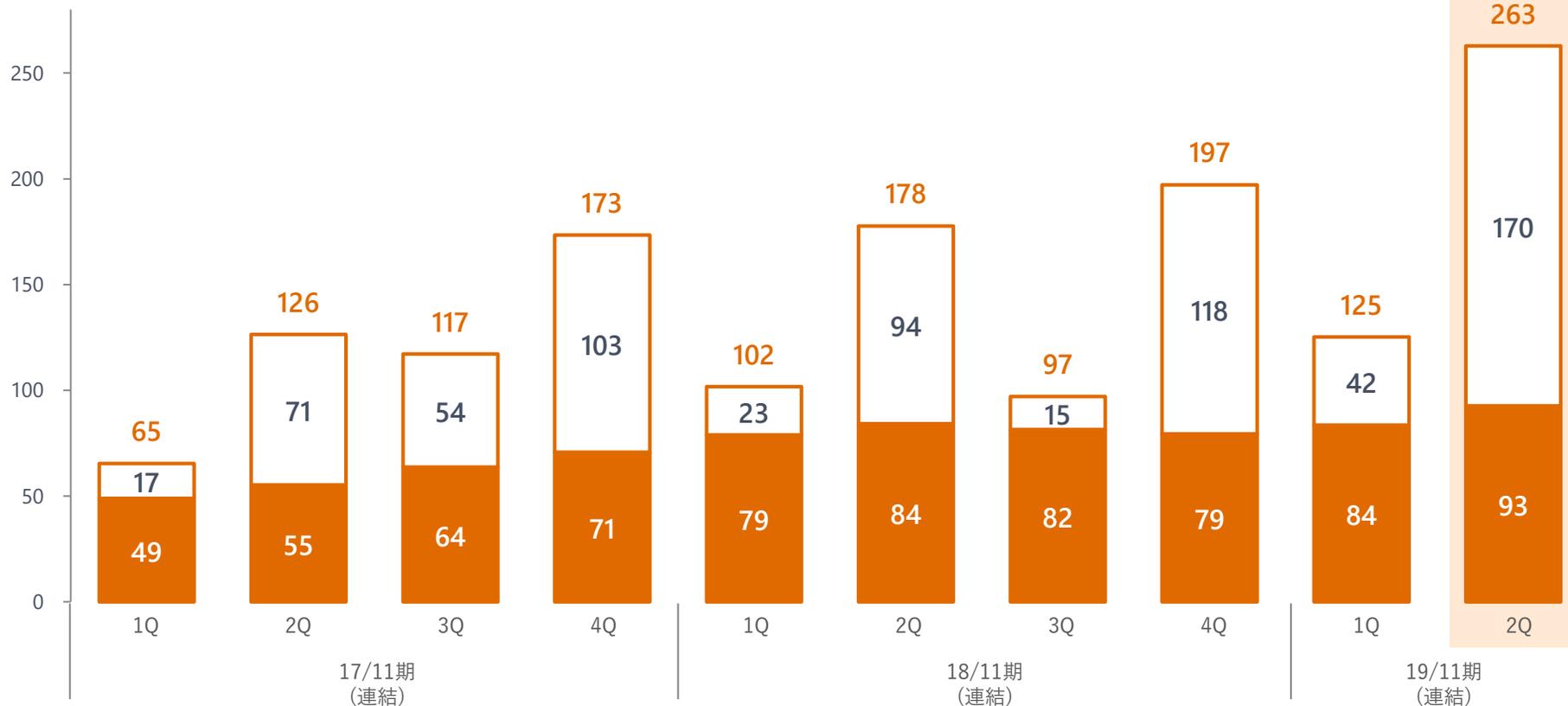
# Money Forward X 売上高推移

34

サービス提供先の増加により、ストック収入は堅調に拡大。  
ストック／フロー収入ともに**四半期ベース**で過去最大。

前年同期比  
**+48%**

(百万円) ■ストック収入 □フロー収入



※ 初期開発費に伴うフロー収入の売上計上は金融機関への検収が完了した時点で行われるため、サービスのリリース時期とは必ずしも一致しない

# 『BFM(Business Financial Management)』を提供予定 35

法人向け資金管理サービスをリリース予定。中小企業の複数の銀行口座残高や入出金明細を一元管理、資金の見える化が可能に。

複数の金融機関を連携し  
預金情報を一元管理

法人の状況を  
リアルタイムに把握



法人顧客

日常的に利用



サービス誘導



オンライン接点



金融機関

第一弾として岡崎信用金庫が導入、  
2019年秋より同金庫の法人顧客向けに『BFM』を提供予定

企業の資金の見える化に加えて、経営効率向上に繋がる他機能も実装予定。  
パートナーと共に企業のお金の課題解決を目指す。

## 方向性①

「資金管理」業務の進化

### ● 現在の資金の見える化

入金予定管理・資金繰グラフ・アラート

### ● 将来の資金の見える化

過去傾向からの予測・他要因からの予測

### ● 資金繰シュミレーション

融資申し込み・枠内自動融資

### ● 資金確保、自動融資

スタート時のBFM

自行預金連携・他行預金連携・（他サービス連携）

## 方向性②

法人顧客に必要な  
他機能・サービスを追加  
(他社連携も積極的に行う)

- 他サービス連携
- 自動融資
- AI銀行員
- マッチング



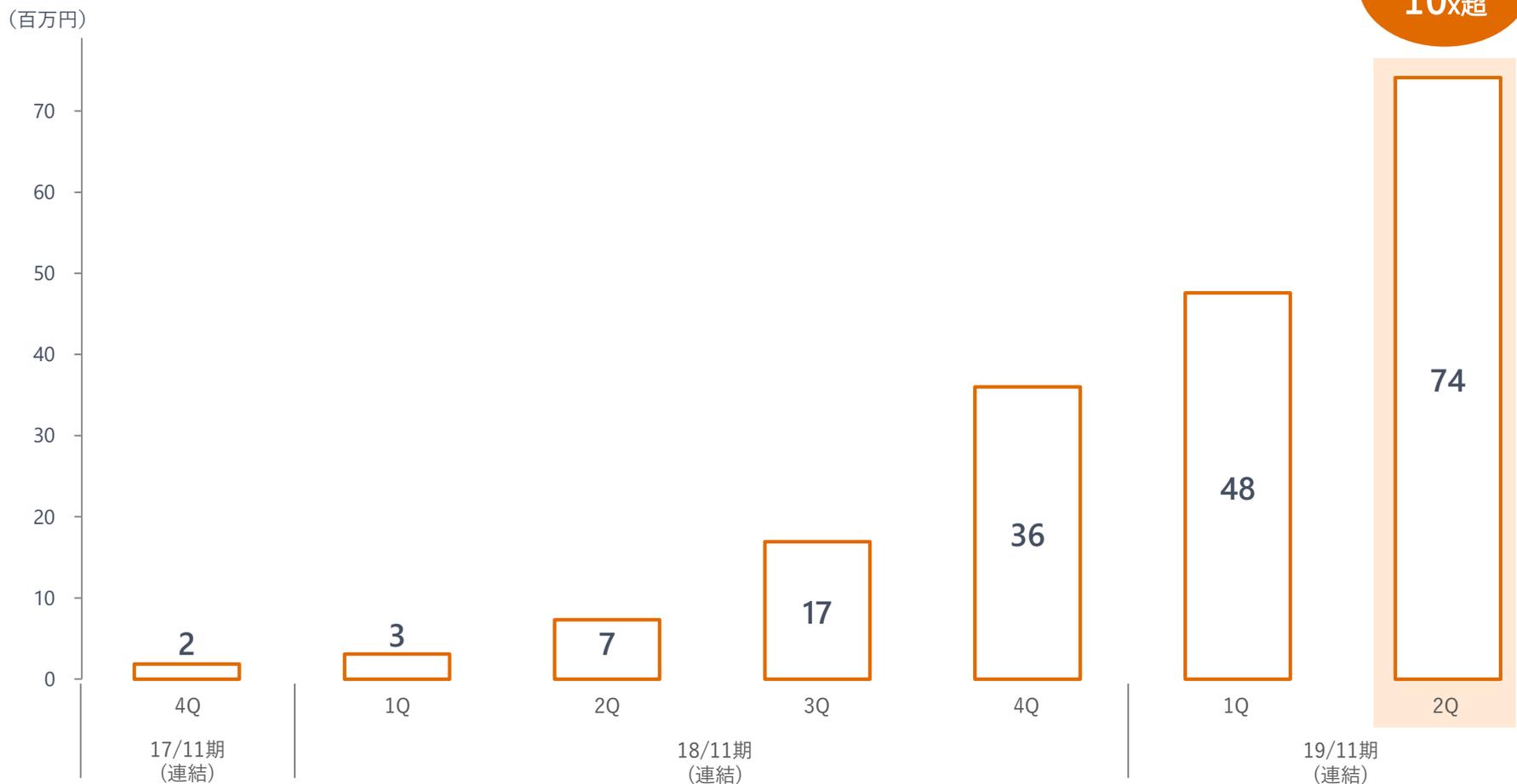
Money Forward Finance



# Money Forward Finance 売上高推移

39

企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』が引き続き成長を牽引。



## 『MF KESSAI』がCAINZ-DASH PROと連携

40

株式会社カインズが運営する職人向け商品取り寄せサービスと連携。支払代金を掛け払い（後払い）にする「掛け払い機能」を提供開始。最短数秒で与信完了。



### カインズのメリット

---

- 01 支払方法に関わらず発注直後に商品発送が可能に
- 02 支払方法や入金期限による失注を防止
- 03 『MF KESSAI』による入金保証
- 04 企業間取引で一般的な請求書払い（後払い）に対応

# オンライン融資の新サービスを開始

クラウド会計データなどを活用するオンライン融資サービス『Money Forward BizAccel』をリリース\*1。中小企業の資金繰りをサポート。今後、金融機関との協働を目指す。

## Money Forward BizAccel 4つの特徴

決算書は不要  
会計データで審査

Money Forward  
クラウド会計

登記簿謄本は  
提出不要



保証人や担保は  
不要



スピーディーな  
入金※2



※1 連結子会社であるマネーフォワードファイン社を通じてサービス提供  
※2 契約日後の3~10営業日の間から、お客様の希望日に入金

その他の戦略的取り組み



「店舗売上一括管理画面提供事業者」として採択。  
統一QRコードの広範な普及を図り、キャッシュレス社会の実現を支援。

## 未来投資戦略2018 「キャッシュレス化の推進」



# JPQR

「統一QRコード・バーコード（JPQR）普及の推進」

**期間** 2019年8月1日～2020年1月31日

**実施地域** 岩手県、長野県、和歌山県、福岡県の県全域



お金を前へ。人生をもっと前へ。

Appendix

会社概要

USER FOCUS  
TECHNOLOGY DRIVEN  
FAIRNESS





## 辻 庸介(つじ ようすけ)

代表取締役社長 CEO

京都大学農学部を卒業後、ペンシルバニア大学ウォートン校MBA修了。ソニー株式会社、マネックス証券株式会社を経て、2012年に株式会社マネーフォワード設立。新経済連盟の幹事、経済産業省FinTech検討会合の委員も務める。

### 【受賞歴】

- 2014年1月 「日本起業家賞2014(The Entrepreneur Awards Japan = TEAJ)」で米国大使館賞受賞。
- 2014年2月 「ジャパンベンチャーアワード2014」にて、JVA審査委員長賞受賞。
- 2014年3月 「金融イノベーションビジネスカンファレンスFIBC2014」にて大賞受賞。
- 2016年11月 Forbes Japan「日本のベスト起業家ランキング」を2年連続受賞。
- 2016年12月 日経ビジネス「2017年日本に最も影響を与える100人」として選出。
- 2018年2月 「第4回日本ベンチャー大賞」にて審査委員会特別賞受賞。

# 経営陣紹介

48

金融 x IT に深い知見ある経営陣。



## 瀧 俊雄

取締役執行役員  
マネーフォワードFintech研究所長

慶應義塾大学経済学部卒業後、野村證券株式会社入社。野村資本市場研究所にて、家計行動、年金制度、金融機関ビジネスモデル等の研究に従事。スタンフォード大学MBA修了。2012年に株式会社マネーフォワード取締役に就任。2016年4月金融庁「フィンテック・ベンチャーに関する有識者会議」にメンバーとして参加。



## 中出 匠哉

取締役執行役員 CTO

2001年ジュピターショップチャンネル株式会社に入社。ITマネージャーとしてCRMシステムの開発等を統括。2007年、シンプレクス株式会社に入社し、証券会社向け株式トレーディングシステムの開発等に注力。2015年に株式会社マネーフォワードに入社し、Financialシステムの開発に従事。2016年にCTO、2018年に取締役に就任。



## 市川 貴志

取締役執行役員 CISO

マネックスグループ株式会社にて証券取引システムの開発・運用、子会社合併等の各種プロジェクトマネジメントを担当。その後、大手金融システム開発会社にて、インフラ部門の責任者として為替証拠金取引サイトの新規構築に従事。2012年に株式会社マネーフォワード入社。2017年に取締役に就任。



## 坂 裕和

取締役執行役員 管理本部長

2001年証券会社に入社し2年間営業職に従事。2007年法科大学院を卒業し、2008年弁護士登録。2009年SBI証券に入社し、法務部を経て経営企画部にて全社プロジェクトの推進・管理を担当。2011年SBIホールディングスに出向し、社長室長として主にグループ戦略推進、子会社管理に従事。2012年SBIマネープラザの立ち上げを担当し、同社の管理部門管掌取締役に就任。2016年1月に株式会社マネーフォワード入社。2018年に取締役に就任。



## 金坂 直哉

取締役執行役員 コーポレートディベロップメント担当

東京大学経済学部卒業。ゴールドマン・サックス証券株式会社の東京オフィス、サンフランシスコオフィスにて、テクノロジー・金融業界を中心にクロスボーダーM&Aや資金調達のアドバイザリー業務、投資先企業の価値向上業務に従事。2014年に株式会社マネーフォワード入社。2017年に取締役に就任。



## 竹田 正信

取締役執行役員 事業推進本部長

2001年インターネット広告代理店にて企画営業職に従事。2003年株式会社マクロミルに入社し、2008年取締役に就任。同社の経営企画部門を主に管掌し、事業戦略、人事戦略、企業統合、新規事業開発を主導。2012年株式会社イオレに転じ、取締役経営企画室長に従事。2016年株式会社クラビス取締役に就任。2017年株式会社クラビスのグループ会社化に伴い、マネーフォワードに参画。

日本有数の知見を誇る社外取締役・顧問を招聘。



## 車谷 暢昭

社外取締役  
株式会社東芝 取締役 代表執行役会長CEO

株式会社三井銀行に入行。株式会社三井住友フィナンシャルグループ副社長執行役員、株式会社三井住友銀行代表取締役兼副頭取執行役員に就任。2017年にシーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社代表取締役兼共同代表に就任。2018年に株式会社東芝 取締役、代表執行役会長CEOに就任。



## 岡島 悦子

社外取締役  
株式会社プロノバ代表取締役社長

三菱商事、ハーバードMBA、マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、2002年、グロービス・グループの経営人材紹介サービス会社であるグロービス・マネジメント・バンク事業立上げに参画、2005年より代表取締役。2007年、プロノバ設立、代表取締役就任。経営チーム強化コンサルタント、ヘッドハンター、リーダー育成のプロ。



## 田中 正明

社外取締役  
日本ペイントホールディングス株式会社 代表取締役会長

元三菱UFJフィナンシャル・グループ取締役副社長、元株式会社産業革新投資機構 代表取締役社長CEO。2011年から2015年までモルガンスタンレー取締役。「金融審議会 金融制度スタディ・グループ」等、複数の政府系会議メンバー。2016年から2018年までPwC シニアグローバルアドバイザー。2017年2月より金融庁参与に就任。



## 御立 尚資

顧問 (前 社外取締役)  
ボストンコンサルティンググループ  
シニア・アドバイザー

日本航空株式会社を経て、BCG入社。2006年から2013年までBCGグローバル経営会議メンバーを務める。楽天株式会社社外取締役、京都大学経営管理大学院客員教授なども務める。



## 倉林 陽

社外取締役  
DNX Ventures Managing Director

富士通株式会社・三井物産株式会社にて日米でのベンチャーキャピタル業務を担当後、Globespan Capital Partners及びSalesforce Venturesの日本投資責任者を歴任。2015年3月よりDNX Venturesに参画しManaging Director就任。



## 春田 真

顧問  
株式会社ベータカタリスト 代表取締役CEO

株式会社住友銀行に入行。その後、株式会社ディー・エヌ・エーに入社、常務取締役CFOを経て取締役会長に就任。DeNAの上場を主導するとともに大手企業とのJV設立や横浜DeNAベイスターズの買収等M&Aを推進。2015年に株式会社ベータカタリスト設立、代表取締役就任。

	持株比率	主な事業内容
マネーフォワード		PFMサービス、マネーフォワード クラウドサービスの企画・開発・運営
クラビス	100%	クラウド記帳サービス『STREAMED』の企画・開発・運営
MF KESSAI	100%	企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』の企画・開発・運営
MF HOSHO	100%	『MF KESSAI』事業における債務保証・信用調査の実施
mirai talk	90%	お金のスクール、ライフプラン診断事業『mirai talk』の企画・運営
マネーフォワードファイン	100%	AI融資審査モデルの開発
マネーフォワードフィナンシャル	100%	ブロックチェーン・仮想通貨関連事業の研究
ナレッジラボ	51%	経営分析クラウド『Manageboard』の企画・開発・運営、財務戦略コンサルの実施
ワクフリ	56%	クラウド活用サポート、バックオフィス業務改善コンサルの実施
MONEY FORWARD VIETNAM	100%	サービス開発拠点

※ ナレッジラボ、ワクフリ、MONEY FORWARD VIETNAMは2018年11月期3Q末より連結開始

# 上場以来の当社株価・出来高推移

51



※ 2019年7月12日時点

「未来投資戦略2017」において、政府がFintech推進のためのKPIを設定。バックオフィスのクラウド化率は2022年までに4割程度への拡大を目指す。

## オープンAPIの拡大

2020年6月までに、80行程度以上の銀行におけるオープンAPIの導入を目指す。

## キャッシュレス決済比率の倍増

2027年6月までに、キャッシュレス決済比率を倍増し、4割程度とすることを旨とする。

## バックオフィスのクラウド化率を4割に

2022年6月までに、IT化に対応しながらクラウドサービス等を活用してバックオフィス業務(財務・会計領域等)を効率化する中小企業等の割合を2017年時点の4倍程度とし、4割程度とすることを旨とする。

## 資金循環効率を5%改善

2020年度までに、日本のサプライチェーン単位での資金循環効率(サプライチェーンキャッシュコンバージョンサイクル：SCCC)を5%改善することを旨とする。

## プロダクト開発及び、新規事業への投資

- プロダクト・マーケット・フィット（PMF）を検証するステージは最小限の資金投下に抑制し、PMFがある程度確立された段階から投資を強化。
- 新機能や新サービスの継続的なローンチを通じ、ARPPUの向上・顧客基盤の拡大・プロダクト競争力の強化を図る。
- 機能拡充や顧客取得の手段としてのM&A・グループジョインも引き続き検討。

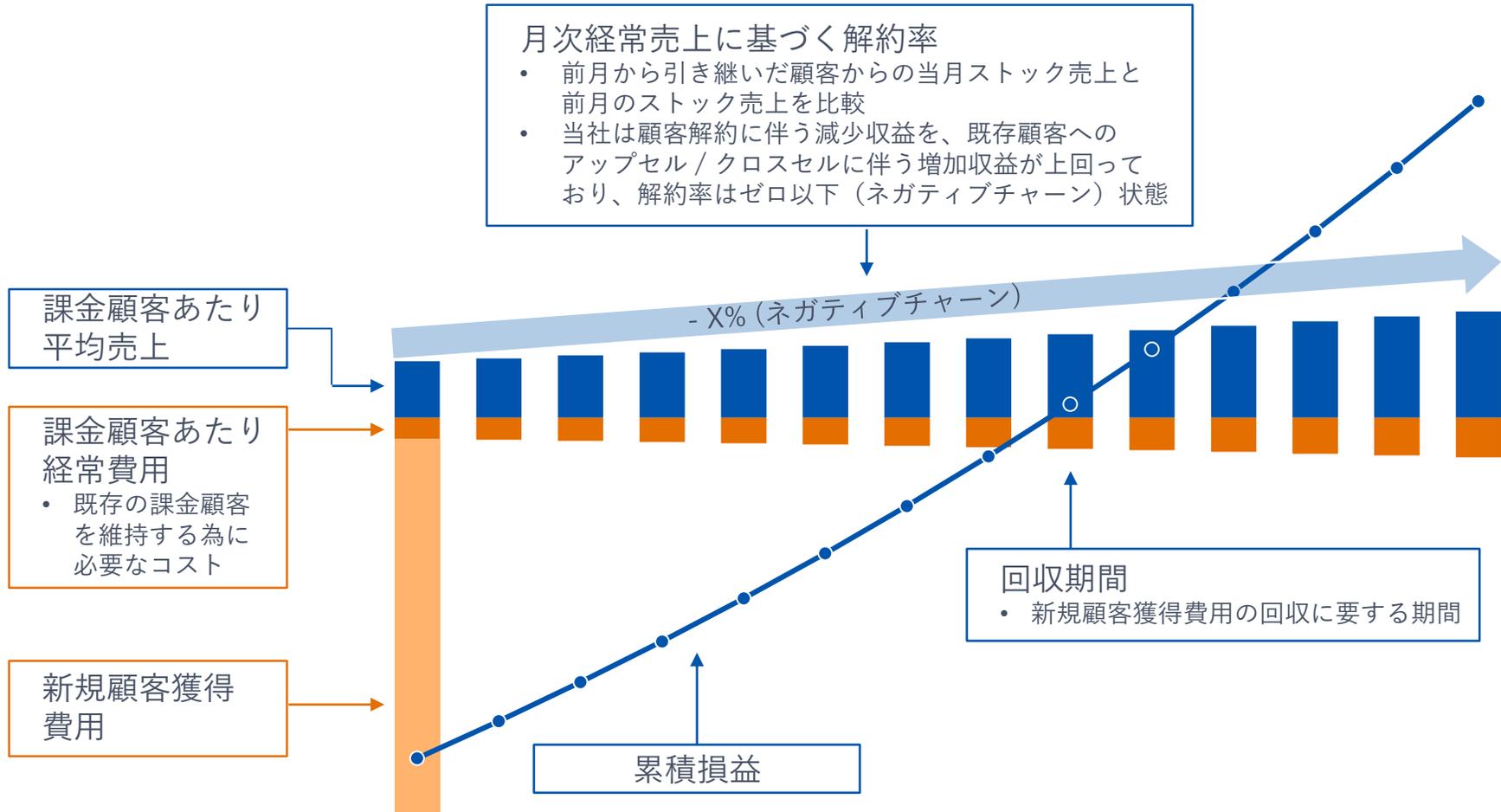
## Sales & Marketingへの費用投下

- ユニットエコノミクスが健全である限り、セールス&マーケティングへの費用投下は継続。
- 投資判断に活用される主なユニットエコノミクス：回収期間、課金顧客あたり平均売上、新規顧客獲得費用、月次経常売上に基づく解約率。

## 事業ポートフォリオの継続的な見直し

- 四半期毎にプロダクトやサービスなど事業ポートフォリオの見直しを継続的に実施。成長率や成長機会・競争環境次第ではサービスの閉鎖や撤退も検討。

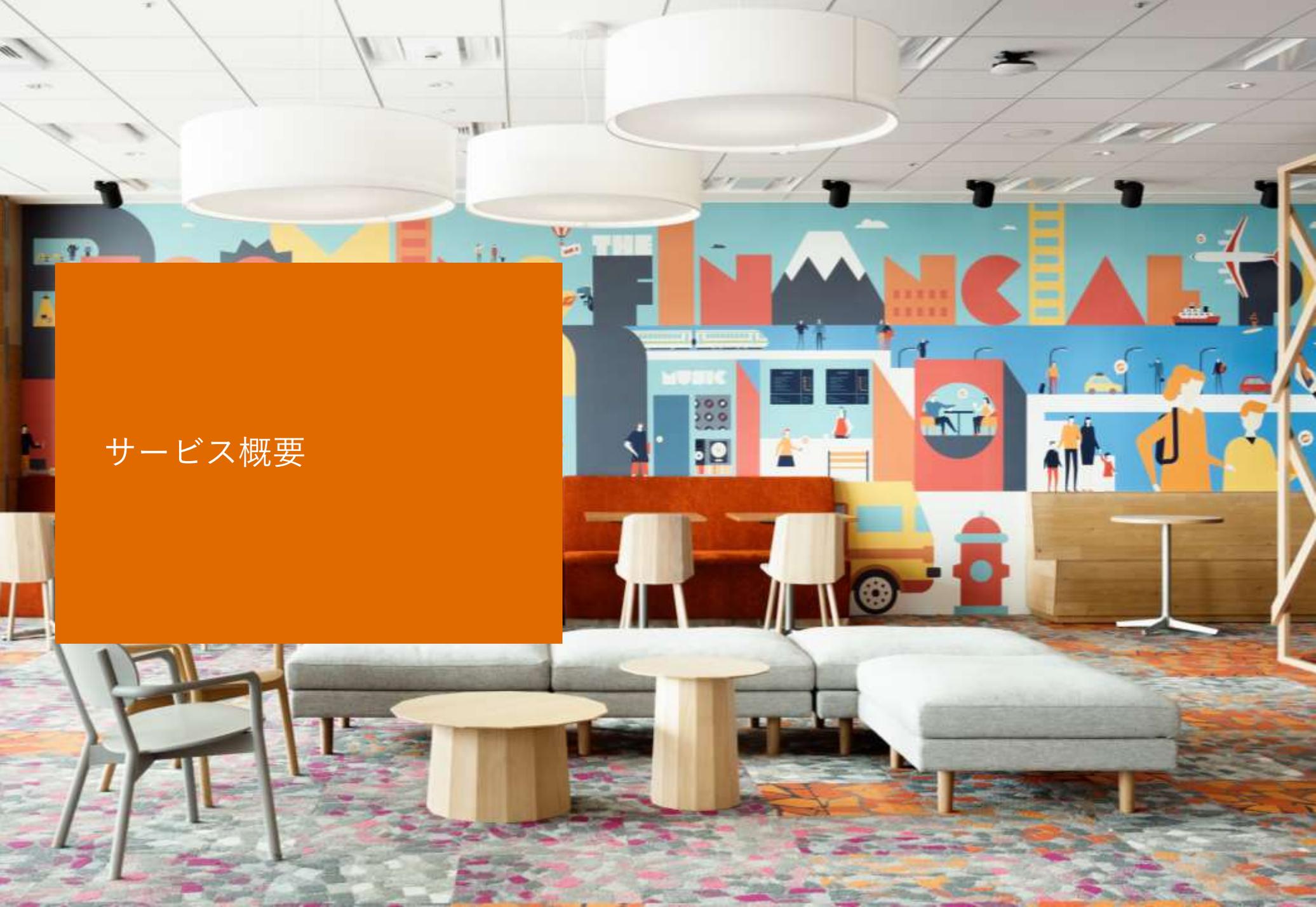
プロダクト、顧客チャネル毎に、グローバルSaaS企業で一般に使用されているユニットエコノミクスを活用した投資判断を実行。



# 2019年11月期2Q 業績サマリ

55

(百万円)	2019年11月期2Q (2019年3月-2019年5月)					2019年11月期2Q累計 (2018年12月-2019年5月)				
	実績	前年同期		前四半期		実績	前年同期		通期予想 (下限)	
		実績	増減率	実績	増減率		実績	増減率	予想	進捗率
連結売上高	1,661	1,091	+52.3%	1,398	+18.9%	3,059	1,997	+53.2%	7,122	42.9%
Business	919	599	+53.3%	853	+7.8%	1,771	1,132	+56.4%	4,075	43.5%
Home	403	304	+32.5%	370	+8.9%	772	570	+35.6%	1,848	41.8%
X	263	178	+47.9%	125	+109.9%	388	279	+38.8%	860	45.1%
Finance	74	7	10.1x	48	1.6x	122	10	11.7x	339	35.9%
その他	3	2	+30.0%	2	+20.1%	5	5	+12.7%	-	-
売上総利益	1,022	709	+44.3%	746	+37.0%	1,769	1,319	+34.1%	-	-
売上総利益率	61.5%	65.0%	△3.4pt	53.4%	+8.1pt	57.8%	66.0%	△8.2pt	-	-
EBITDA	△525	△67	-	△941	-	△1,467	△161	-	△2,420	60.6%
EBITDA (広告宣伝費除く)	△246	47	-	△374	-	△621	100	-	△1,031	60.2%



サービス概要

# SaaSプラットフォーム

57

## 『マネーフォワードクラウドシリーズ』

バックオフィス業務における領域を包括的にカバーするサービスを提供する企業向けSaaS型サービスプラットフォーム。



- Money Forward クラウド
- Money Forward クラウド会計
- Money Forward クラウド確定申告
- Money Forward クラウド請求書
- Money Forward クラウド給与
- Money Forward クラウド経費
- Money Forward クラウドマイナンバー
- Money Forward クラウド資金調達
- Money Forward クラウド勤怠

クラウドコンピューティングの普及を背景に、これまで多額の初期投資を必要としていたシステムをSaaS形態で提供することで、小規模事業者から大企業まですべての事業者にITの恩恵をもたらします。

# クラウド記帳サービス『STREAMED』

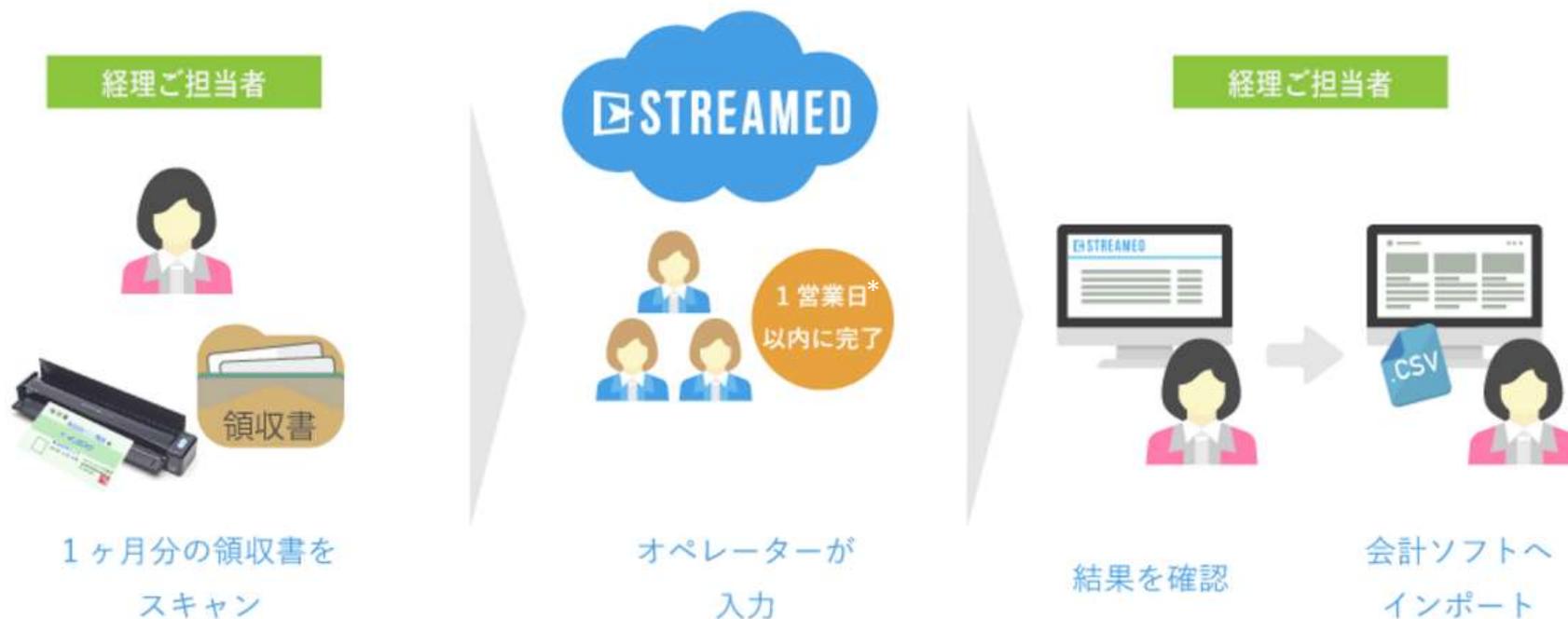
58

スキャナで領収書等の画像を取り込むだけで、オペレーターが正確かつ迅速にデータ入力するクラウド記帳サービス。

2017年11月にグループ化したクラビス社が提供。

取引データの収集

会計ソフトへの入力



※ 営業日の10時から19時依頼分が対象

『Manageboard』は主に収益向上を目的とした機能を搭載。『マネーフォワードクラウドシリーズ』との組み合わせで、中小企業の収益向上を実現。

業務効率化

入力作業

会計業務

収益向上

予実管理

経営アクション

## Manageboard

- AI監査(仕訳チェック)
- データ入力の自動化
- AI自動仕訳
- 経営数値の見える化
- 予実分析
- 業績・決算予測
- キャッシュフロー予測
- 財務戦略顧問による予算策定・資金調達サポート

	士業+顧問先	コーポレート (a) 31人以上 (b) 30人以下		個人事業主
注力 プロダクト	会計 / 給与 / 勤怠 / STREAMED / Manageboard	経費 / 給与 / 勤怠	ビジネスプラン	パーソナルプラン
ディストリ ビューション	フィールドセールス	フィールドセールス インサイドセールス	WEB中心 (インバウンド)	WEB中心 (インバウンド)
価格 (例)	(月額) 会計 3,000円 STREAMED 12,000円~ MB 49,800円~	経費 500円/人 給与 300円/人	スモールビジネス 月額 3,980円~ 年額 35,760円~ (月あたり2,980円)  ビジネス 月額 5,980円~ 年額 59,760円~ (月あたり4,980円)	パーソナルライト 月額 1,280円~ 年額 11,760円~ (月あたり980円)  パーソナル 月額 2,480円~ 年額 23,760円~ (月あたり1,980円)
マーケ ティング	FSによる訪問 イベント・セミナー	FSによる訪問 ISによる架電 イベント・セミナー	WEB広告 SEO 自然流入	WEB広告 SEO 自然流入

家計簿アプリシェアNo.1\*1。利用者数は800万人を突破し、家計簿アプリ利用者の約4人に1人は『マネーフォワード ME』を利用。

対応数No.1(\*2) 2,600以上の金融関連サービスに対応。  
口座一括管理で自動で家計簿作成



利用者数及びシェア(\*1)



※1 楽天インサイト「現在利用している家計簿アプリ」2017年03月23日～2017年3月27日、調査対象者：20～60代家計簿アプリ利用者685名  
※2 当社調べ、2019年5月末日現在

難しく捉えられがちなお金の話を、読者が自分事とすることを目的としたメディア。お金を賢く使いこなすために、幅広い情報をお届け。



日々のくらし、人生を豊かにする「くらしの経済メディア」



# 金融サービスの比較・申し込みプラットフォーム 『Money Forward Mall』

63

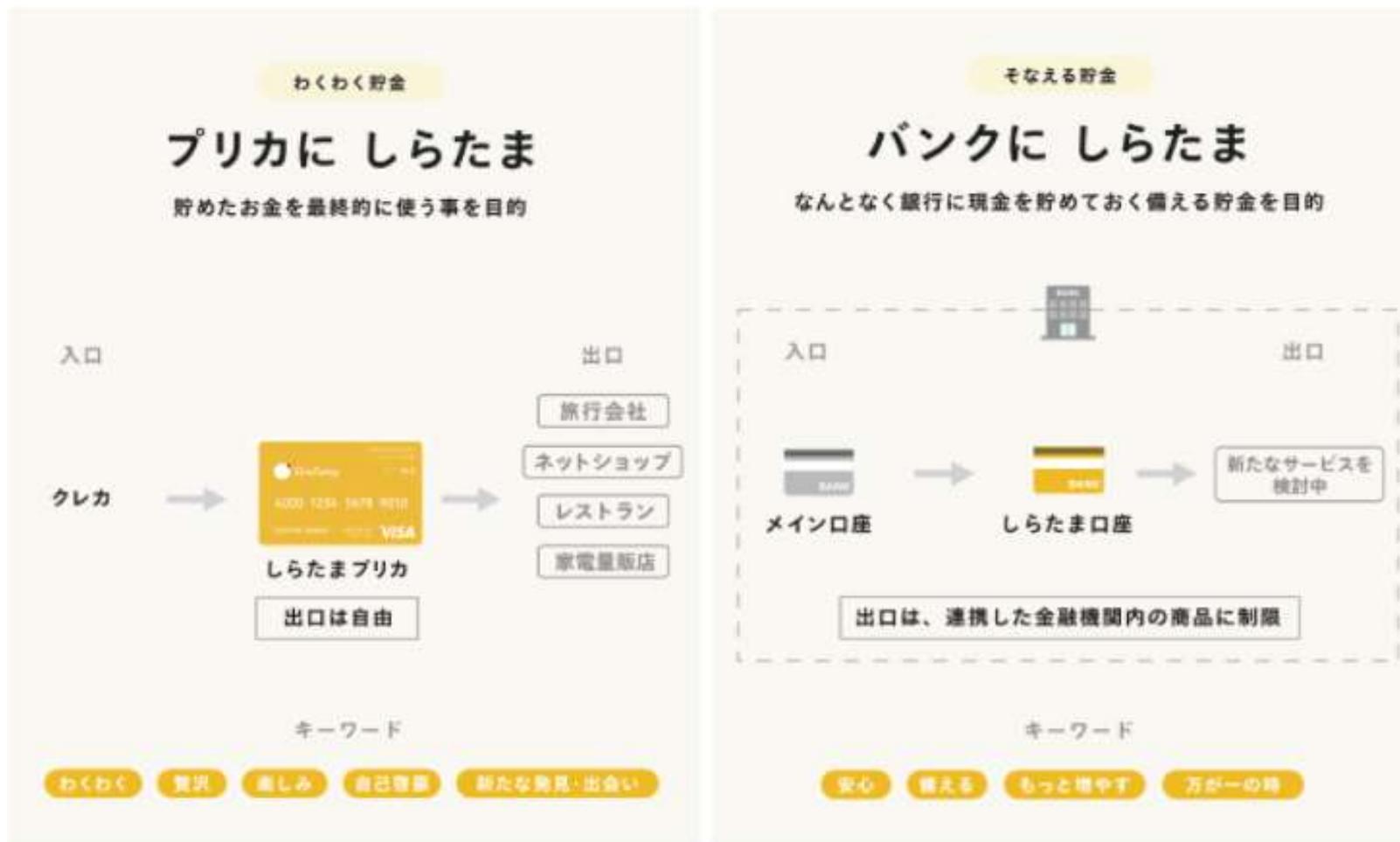
クレジットカードや証券口座など、あらゆるお金のサービスを比較・検討し、申し込みができるサービス。



# 人生を楽しむ貯金アプリ『しらたま』

64

「日々の生活をもっと楽しく、ちょっとだけ贅沢に」（しら）ずにお金が（たま）る自動貯金アプリ。



# おトクが飛び出すクーポンアプリ『tock pop』

65

『tock pop』は、グルメやエンターテイメント、レジャー、ECなど様々なライフシーンで、割引や優待が受けられるクーポンまとめアプリ。

おトクが飛び出す  
クーポンアプリ

tock pop  
Money Forward



おトクなクーポンは  
ぞくぞく追加予定!



# 企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』

66

企業の請求回収代行業務の完全なアウトソーシングと資金繰りの改善を実現するサービス。



参照系・更新系ともにFintech企業として国内最多の契約を締結。『未来投資戦略2018』においては2020年までに80行以上の銀行におけるAPI導入が目標。

	金融機関名	個人		法人	
		参照系	更新系	参照系	更新系
1	住信SBIネット銀行	○	○	○	○
2	静岡銀行	○			
3	群馬銀行	○		○	
4	みずほ銀行			○	○
5	セブン銀行	○		○	○
6	愛知銀行	○		○	
7	三井住友銀行	○		○	○
8	みなと銀行			○	
9	ジャパンネット銀行	○		○	
10	みちのく銀行	○			
11	三菱UFJ銀行	○		○	○
12	栃木銀行	○			
13	千葉銀行	○		○	
14	北洋銀行	○			
15	大光銀行	○			
16	京葉銀行	○		○	
17	伊予銀行	○			
18	第四銀行	○			
19	北九州銀行	○			
20	もみじ銀行	○			
21	山口銀行	○			
22	じぶん銀行	○			

	金融機関名	個人		法人	
		参照系	更新系	参照系	更新系
23	中国銀行	○			
24	東邦銀行	○			
25	足利銀行	○			
26	熊本銀行	○		○	○
27	親和銀行	○		○	○
28	福岡銀行	○		○	○
29	仙台銀行	○			
30	北陸銀行	○			
31	京都信用金庫	○		○	
32	滋賀銀行	○			
33	JAバンク	○			
34	ソニー銀行	○			
35	大和ネクスト銀行	○			
36	筑邦銀行	○		○	
37	秋田銀行	○			
38	武蔵野銀行	○			
39	静岡中央銀行	○			
40	広島銀行	○			

※ 赤字は新規の連携先

『マネーフォワード for ○○』：  
金融機関お客様向けマネーフォワード MEを開発



通帳アプリ：  
金融機関お客様向け通帳アプリを開発



『MF Unit』シリーズ：  
金融機関の既存アプリにPFMの各機能を提供

『資産管理Unit』

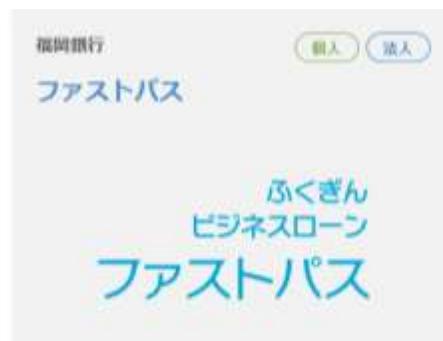


『レンディングマネージャー』：  
融資サービス契約者向けアプリの  
アドバイス機能を共同開発



※『レンディングマネージャー』は、株式会社NTTドコモの商標

『マネーフォワードクラウド資金調達』：  
マネーフォワードクラウドのデータを活用し資金調達をスムーズに実現するサービス



『マネーフォワードクラウド会計・確定申告for BANK』：  
金融機関のお客様向け会計・確定申告サービスを開発



## 本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社グループの関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性あるいは完全性について、何ら表明及び保証するものではありません。